目次

データ作成の基本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
データ作成について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
データ入稿について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

クリアファイル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
エコファイル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
ミニファイル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

クリアしおり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
４連クリアしおり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
クリアしおりセット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

クリアポスター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
スリムポスター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25

クリア下敷き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27

クリアカード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29

クリアコースターセット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
クリアコースター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33

クリアはがき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35

クリアうちわ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37

タンブラー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39

データ作成の基本

■サイズ

■ 規格判寸法

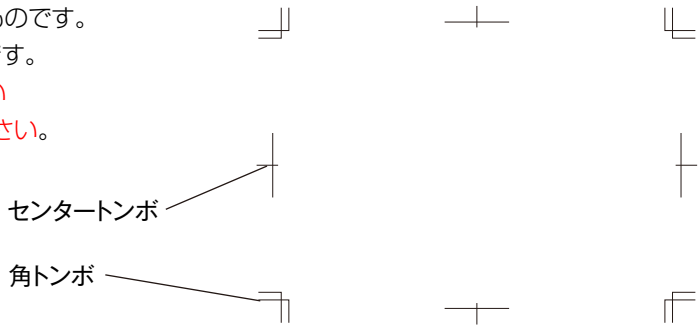
A3	297×420	B3	364×515
A4	210×297	B4	257×364
A5	148×210	B5	182×257
A6	105×148	B3	128×182

（単位ミリ）

■トンボと塗り足し

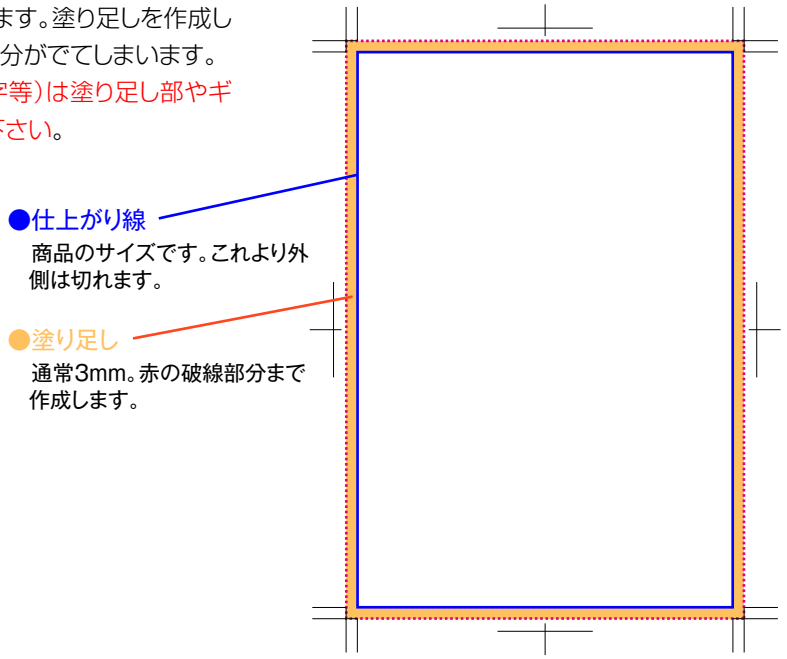
■ トンボ

トンボは印刷･製本･断裁する際の基準となるものです。
カラー印刷の見当合わせもする重要なものです。
そのため間違ってトンボを付けると意図しない
仕上がりになる可能がありますのでご注意下さい。

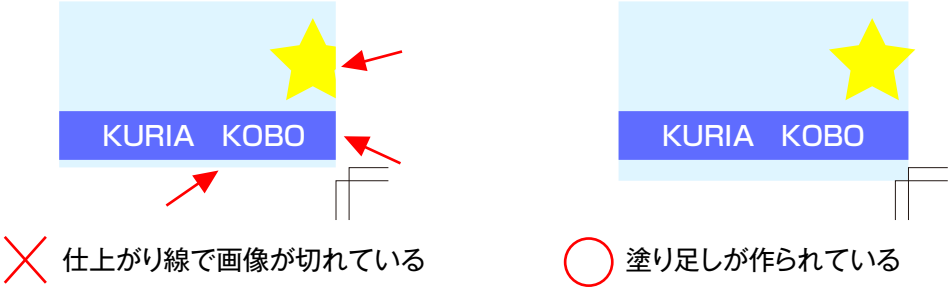


■ 塗り足し

塗り足しは断裁する際に必要になります。塗り足しを作成していないと印刷物の端に色がない部分がでてしまいます。
また、切れては困るもの（人物や文字等）は塗り足し部やギリギリの位置に置かないようにして下さい。
塗り足しは3mm入れて下さい。



■ 塗り足し例

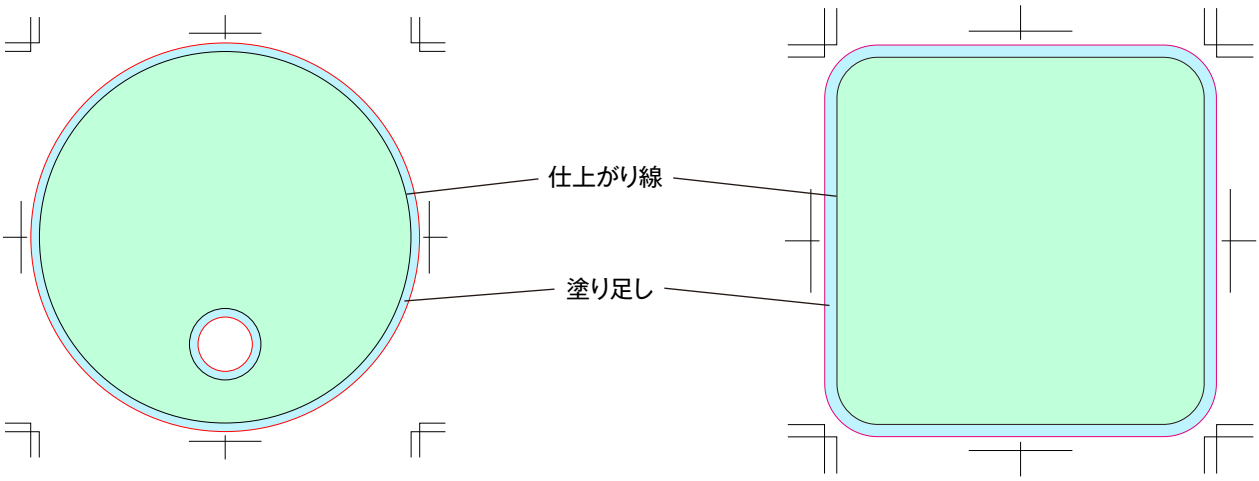


✕ 仕上がり線で画像が切れている

○ 塗り足しが作られている

■特殊な塗り足し

■ うちわやコースター等、形が特殊なものは塗り足しの範囲も変わってきます。
テンプレートの仕上がり線と塗り足し線をよく見てデータの作成をして下さい。



データ作成について

■対応アプリケーション

Photoshop　CS4まで対応　その他PSD、EPSなどPhotoshop形式で保存されたファイル
Illustrator　CS4まで対応　AI、EPS保存されたファイル
PDF、Windows Word、Excel、PowerPoint等も出力可能です。(修正が必要な場合は別途お見積り)
その他のアプリケーションに関してはお問合わせ下さい。

■データについて

- データ作成の際にはホームページ(http://www.kuriakobo.com/)にあるテンプレートをご使用下さい。Illustrator、Photoshop形式それぞれ用意してあります。
- データのバックアップは手元に取っておいて下さい。
- ファイル名には日本語は避け、半角英数字のみを使用してください。エラーの原因になります。
  また拡張子を付けて保存して下さい。
  例: 2000data.psd　Photoshopの場合はPSD、EPS、Illustratorの場合はAI、EPS等の拡張子で保存して下さい。
- バージョンダウンの保存は避けて下さい。エラーの原因になります。作成したバージョンで保存をお願いします。
  例: × IllustratorCS3で作成 > Illustrator Ver8形式で保存　○ IllustratorCS3で作成 > IllustratorCS3形式で保存
- 確認用JPGデータを添付して下さい。
- 出力に関係ないファイルは入れないで下さい。

■色について

- RGBでの入稿も可能ですが印刷の際、弊社でCMYKに変換いたします。RGBからCMYKへの変換は色が若干変わります。
  なるべくお客様でCMYKへの変換をお願いいたします。

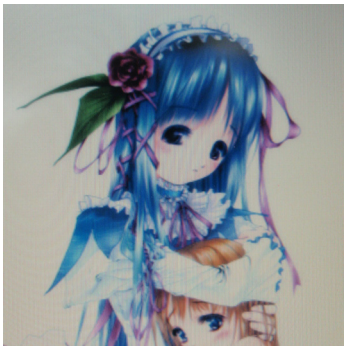
RGBデータ

CMYKデータ

RGBの色はCMYKに変換すると全体的に少し色が濃く見えます。特に蛍光色はその変化が顕著に出ますのでご注意下さい。

- モニタの色はメーカーや機種、キャリブレーションの設定等により変わってきます。お客様がデータ作成の際、モニタで見た色と実際の色とでは変わって見えることがありますのでモニタの色にあわせて印刷するということは不可能となります。

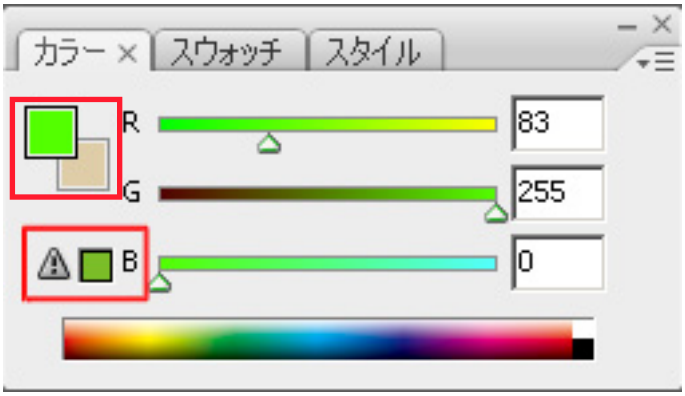
モニターA



モニターB

左のように実際のモニターによって同じデータでも見え方が変わってきます。

■ RGBの警戒色や蛍光色はCMYKでの再現が難しくなります。



■ 「黒」の表現でCMYKすべて100%で塗ると乾燥が悪く裏写りの原因になりますので避けてください（CMYK合計300%以下を目安にしてください）。さらにクリア素材での印刷では「黒」K100%の箇所は浅い色になるため、C60　M50　Y50　K100 のようにCMYにも色を足して作成して下さい。
（4色データの場合です。1色の場合はK100%で問題ありません。）

CMYKすべて100%

C60M50Y50K100

■ 基本的に特色は使用できません。必要な場合は別途料金がかかります。それ以外の場合、特色はプロセスカラーに変更して出力いたします。

■ 2色データの場合はC（シアン）K（墨）で作成してください。

■解像度について

■ Web用の画像は解像度72dpiですが印刷時の解像度としては低いためかなり荒い印刷物になってしまいます。ご入稿の際の最適解像度は350dpiでお願いいたします。ご入稿前に解像度とデータを拡大して画像の解像度をご確認下さい。

解像度350dpi

解像度72dpi

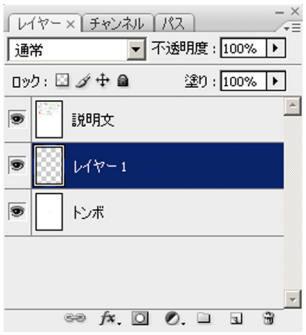
■Photoshop での注意点

■ EPS、PSDのいずれかで保存してください。

■ ご入稿の際の最適解像度は350dpiでお願いいたします。ご入稿前に解像度とデータを拡大して画像の解像度をご確認下さい。

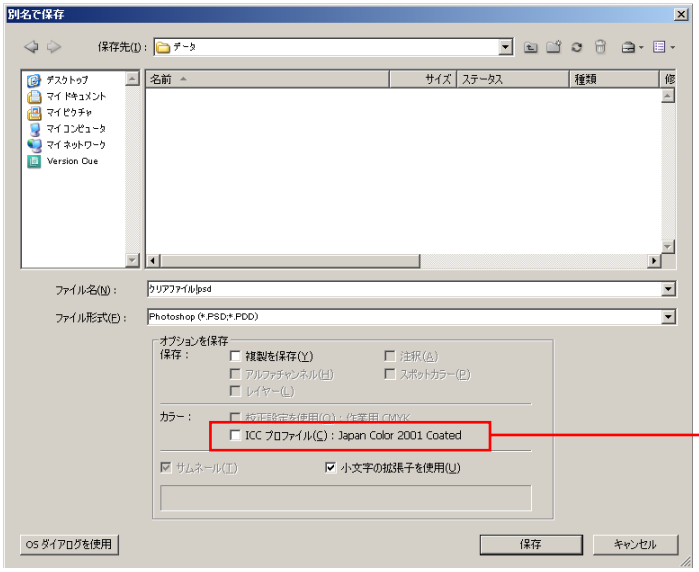
■ RGBでの入稿も可能ですが印刷の際、弊社でCMYKに変換いたします。RGBからCMYKへの変換は色が若干変わります。なるべくお客様でCMYKへの変換をお願いいたします。

■ レイヤーは統合しないで下さい。(テンプレート使用時のトンボレイヤー等)



左はクリアファイルテンプレート(Photoshop版)の例です。
「説明文」レイヤーはテンプレートの説明、「トンボ」レイヤーはトンボが入っています。画像を配置する場合は新規にレイヤーを作成し、そこに入れてください。白版も同様に、レイヤーを作成し白版レイヤーとして入れてください。
データはそれぞれのレイヤーに分けて統合しないでください。

■ 「ICCプロファイルの設定」はしないで下さい。



データ保存時にウインドウ下、「カラー」の部分にICCプロファイルのチェックボックスがありますがチェックをしないで下さい。クリア素材への印刷の際に色が変化する恐れがあります。

チェックを入れないで下さい。

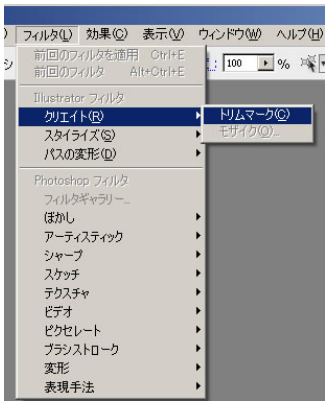
■Illustrator での注意点

■ フォントはアウトライン化して下さい。

アウトライン済

アウトラインしていないと
フォントが違うものになります。

■ トンボはフィルター→クリエイト→トリムマークを使用し、線の色を4色100%またはレジストレーションに指定して下さい。



ホームページよりテンプレートをダウンロードしている場合はテンプレート内のトンボをご使用下さい。

■ RGBでの入稿も可能ですが印刷の際、弊社でCMYKに変換いたします。また特色は使用しないでください。
■ Photoshopの配置データは埋め込みをしないでリンクで配置して下さい。データは同じフォルダに入れて下さい。
■ 配置データは原寸で配置して下さい。縮小して配置するとデータが重くなり、拡大すると画像が粗く出る場合があります。

■成人向け内容についての注意点

■ 刑法175条に抵触すると思われる「わいせつ図画」に関しては修正をお願いすることがありますのでご了承下さい。

データ入稿について

■入稿方法

データの入稿はオンラインもしくはデータの入ったメディア（CD、DVD等）にて受け付けています。

宅配・発送	住所、氏名、電話番号、発注商品名、数量等必要事項をご記入の上、CD、DVD 等のメディアにデータを入れ発送して下さい。 納期に関してはデータ到着からの日付になりますのでご了承下さい。
オンライン入稿（推奨）	メール、WebFTP、無料データ転送サービス等。

■入稿データの注意事項

■ データは圧縮して送信して下さい。

Windowsの場合はZIP、LZH、Macの場合はSEA、SIT等

●圧縮ソフト

Windows：+Lhaca等　　Mac：AladdinDropStuff等

■ ファイル名は日本語を避け、半角英数字のみを使用して下さい。

例：✕ クリアファイルデータ.zip　　◯ clearfile.zip

■ ファイルには拡張子を付けて下さい。

■ 確認用のJPGデータを添付して下さい。仕上がりの見本にさせていただきます。

■ 必要の無いデータは入れないで下さい。

■メール送信について

5MBまでのデータはメールでの送信がお勧めです。

メールアドレス

Windows データは win@kuriakobo.com

Mac データは mac@kuriakobo.com

WindowsとMacで、違うOSにメール送信をするとファイルが壊れる可能性があります。WindowsはWindows専用のアドレスへ、MacはMac専用のアドレスへのデータ送信をお願いいたします。

■ メール送信容量を確認し下さい。

データ送信の際に御社の使っているプロバイダの「メール送信容量」を確認して下さい。プロバイダによってはメール送信容量に制限があり、それを超えると送信できない場合があります。（例:plala:上限5MBまで）

■ 5MBを超えるデータはトラブルになります。

データが重ければ重いほどこちらへのデータ到着は遅くなります。5MBを超える場合はWebFTP、もしくは無料ファイル送信サービス等をご利用下さい。

■WebFTP について

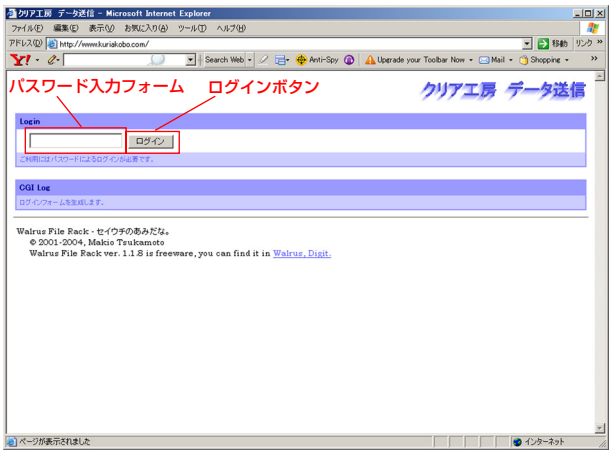
5MB以上の重いデータはFTP転送が最適です。弊社では簡単にデータ送信ができるように、ホームページ上にFTPのページを設けました。パスワードでログイン後、送信したいデータを選択し、ボタンを押すだけです。

WebFTP のアドレス、パスワードに関してはご注文後、メールにてご連絡します。

■ WebFTP注意点

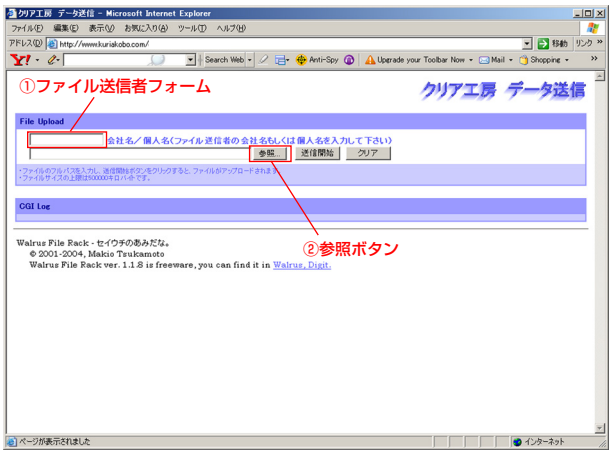
・ファイルは必ず圧縮して下さい
・ファイル名は日本語を避け、半角英数字のみを使用して下さい。
・拡張子を付けて下さい。

■ WebFTP使い方



メールにてご連絡したアドレスにアクセスします。（左画面）

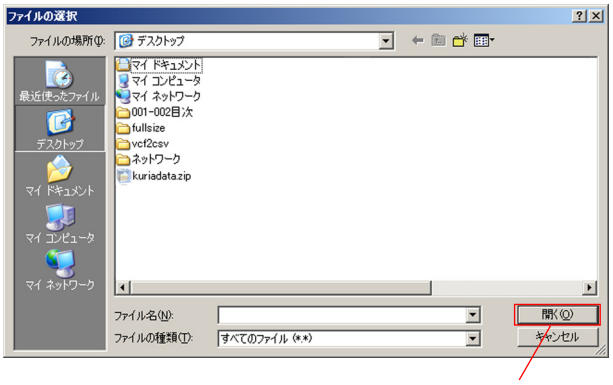
入力フォームにパスワードを入力しログインボタンを押し、ログインする。



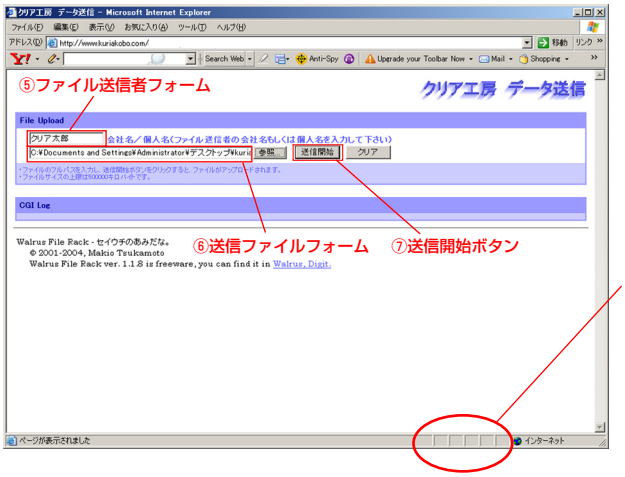
ファイル送信者フォーム（左図①）にお客様のお名前を入力する。

参照ボタン（左図②）を押しファイル選択画面（左下③）を開く。

③ファイル選択画面



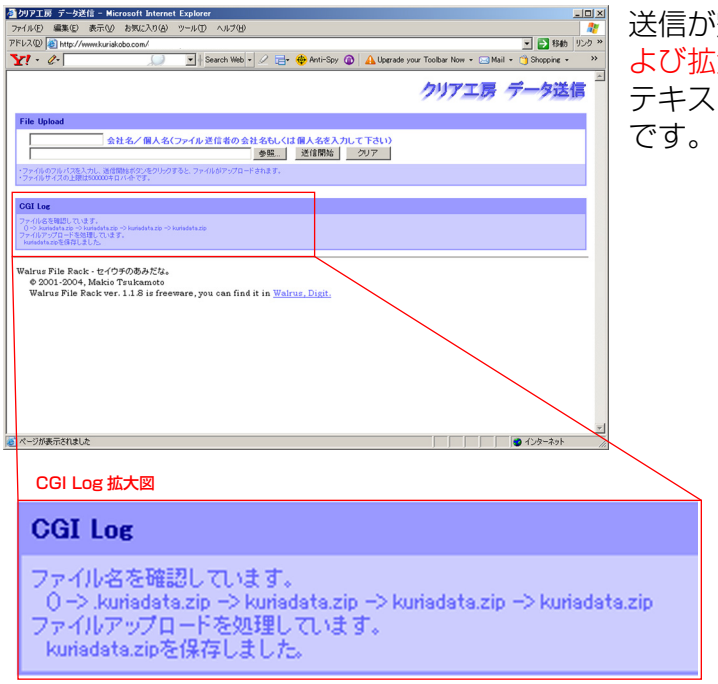
送信するファイルを選択し、開くボタン（左図④）を押す。



ファイル送信者フォーム（左図⑤）、送信ファイルフォーム（左図⑥）に必要項目が入っているのを確認したら送信開始ボタン（左図⑦）を押し、ファイル送信を開始します。

この時、ボタンは 1 度だけ押して下さい。

送信中はブラウザ下の部分に青いバーが延びます。



送信が完了すると CGI Log ウインドウ（左図⑧および拡大図）に「○○○を保存しました。」というテキストがでます。このテキストが出たら送信完了です。

■その他 無料データ転送サービス

インターネットを通じて大容量データの送受信を無料で出来るサービスがあります。サービスによっては会員登録（無料）によって、さらに大容量のデータ送信が可能になります。詳しくは各サービスのホームページにてご確認ください。

宅ファイル	http://www.filesend.to/
データ便	http://www.datadeliver.net/

その他、自サーバーをお持ちの方でそちらからダウンロードする事も可能です。

クリアファイル 仕上がりサイズ　440×310mm

■テンプレート使用の注意点

1）データ作成の際にはホームページ(http://www.kuriakobo.com/)にあるテンプレートをご使用下さい。
2）クリアファイルは200ミクロン厚（通常のクリアファイルの厚み）です。
3）表･裏面どちらにでも、プロセス4色+白で印刷します。
4）白版が〈表のみ全面白〉〈裏のみ全面白〉〈表裏全面白〉の場合は、当社の白版を使いますので、制作は不要です。
5）クリアファイルの発色は、フィルム素材や印刷インキの都合上、画面の色やプリント等の色見本とは、若干の違いがありますので、ご了承ください。
6）ファイルの素材での色校正は通常致しません。必要な場合はお問い合せ下さい。
別途お見積もり致します。

■データ作成の注意点

1）テンプレートのガイドライン（マゼンタの線）範囲内にレイアウトしてください。
2）レイヤーパレットを表示し、『レイアウト』のレイヤーの所を使用し、制作してください。
その他のレイヤーは使用しないのでロックをしてください。
制作上必要であればレイヤーを増やして制作をしてください。
3）配置した画像は、できるだけ『埋め込み』をせず『リンク』で、同じフォルダ内に入れてください。
4）リンク画像の解像度は、仕上がりサイズで350dpiのEPS形式で保存してください。
5）カラーの場合は、プロセス4色（CMYK）でデータを制作してください。
RGBの場合、弊社で変換いたしますが色が変わる場合がありますのでご注意下さい。
6）フォントは全てアウトライン化（Illustrator）またはラスタライズ化（Photoshop）にしてください。
7）1色の場合はK1色、2色の場合はCMYK内の2色（例:C+M）で制作してください。

■白版の作り方

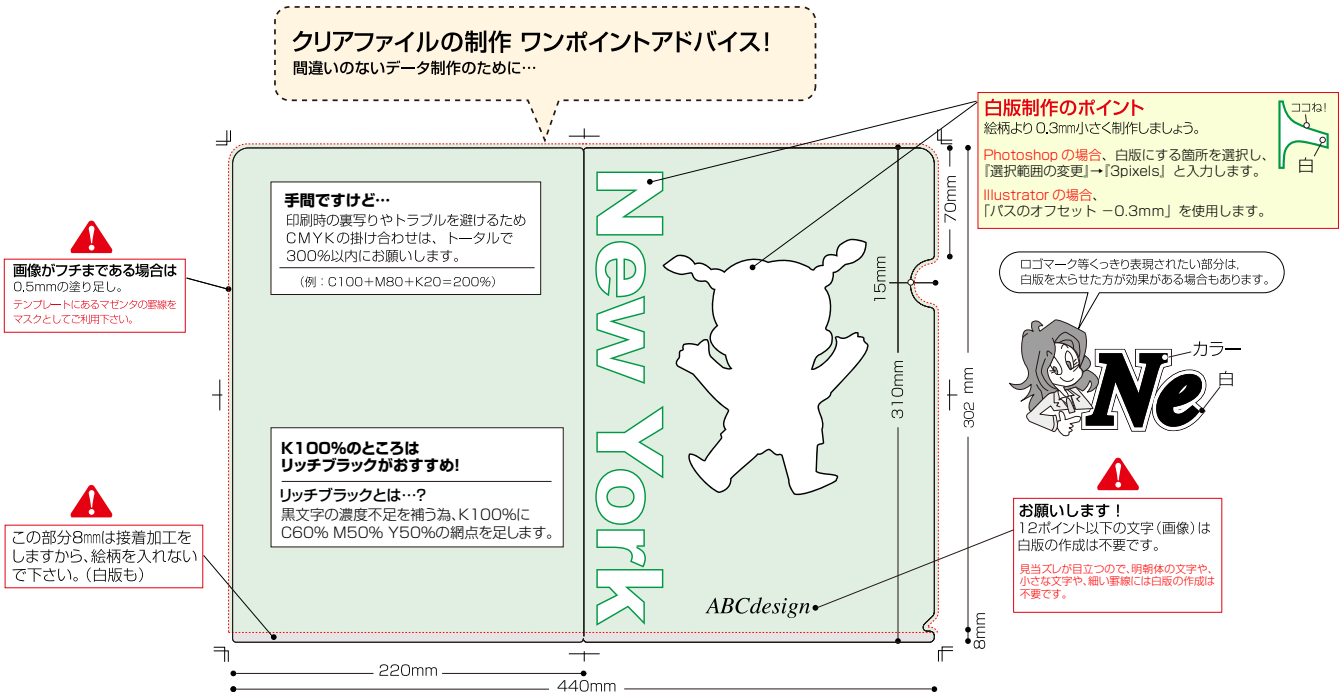
白版はK1色で、色版と別にするか、レイヤーで分けるかのどちらかで制作し、絵柄より0.3mm小さくなるよう制作してください。

Photoshopの場合

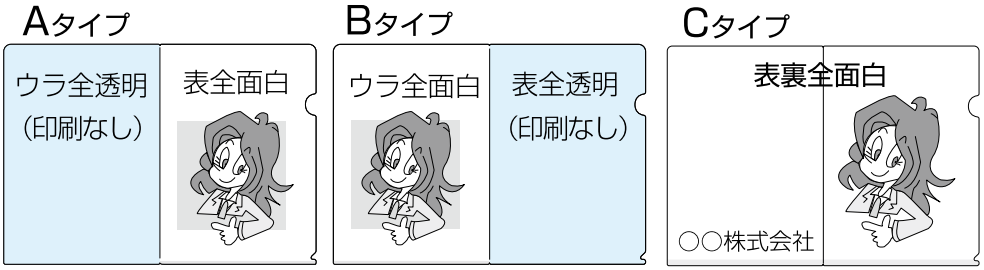
メニューから『選択範囲』→『選択範囲の変更』を選び、縮小量『3pixels』と入力してokをクリックすると簡単に出来ます。※必ず仕上がりサイズの350dpiでこの作業をしてください。

Illustratotの場合

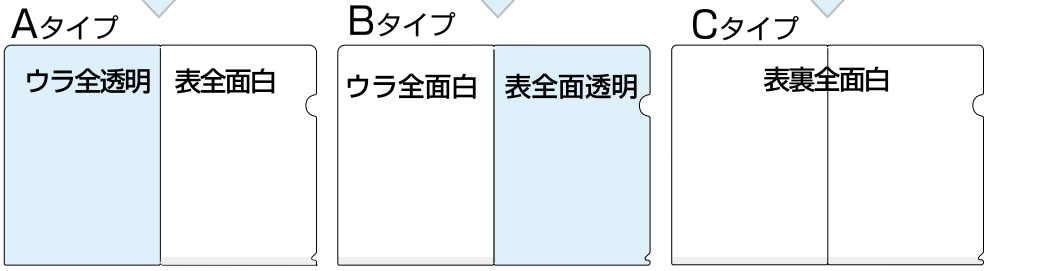
メニューから『パスのオフセット−0.3mm』で簡単にできます。



■クリアファイルのバリエーション



※A ～ C の版は、当社で保有しておりますので、白版制作は不要です。



一番標準的なタイプです。　一番実用的なタイプです。　中が隠ぺいできるタイプです。

※D～Fのタイプは絵柄に合わせたオリジナルの白版制作が必要です。

■注意事項

1）お手持ちのプリンターやディスプレイの色は、データ通りの色とは違いますので、あらかじめご了承頂く様お願いします。
2）最終出力見本JPEGを必ず添付してください。
3）レイヤーは統合しないでください。
4）使用する最終データのみを入れるようにし、不要なデータは削除してください。
5）「ICCプロファイルの設定」はしないでください。
6）その他、ご不明な点などありましたらお気軽にお問合わせ下さい。

クリア工房　TEL:052-361-5445
Mail:info@kuriakobo.com

エコファイル　仕上がりサイズ　220×310mm

■テンプレート使用の注意点

1）データ作成の際にはホームページ(http://www.kuriakobo.com/)にあるテンプレートをご使用下さい。
2）エコファイルは100ミクロン厚（通常の1/2）です。
3）裏面（全面バック白地）の上に、プロセス4色（または特色）で印刷します。表面（透明）には印刷できませんので、ご注意ください
4）周りに10mmの余白（印刷不可）が必要です。
5）ガイドライン内（200×290mm）にレイアウトしてください。
左上の半円部分には、デザインが掛からないように制作してください。
6）絵柄の掛かる場合は、半円状の筋がうっすら出ますので、ご注意下さい。
位置：左端の上から75mm～100mmの間、奥行9mm、上下25mm幅。
7）エコファイルは裏面が全面バック白地ですから、白版は制作不可です。
8）エコファイルの発色は、フィルム素材や印刷インキの都合上、画面の色やプリント等の色見本とは、若干の違いがありますので、ご了承ください。
9）ファイルの素材での色校正は通常致しません。必要な場合はお問い合せ下さい。
別途お見積もり致します。

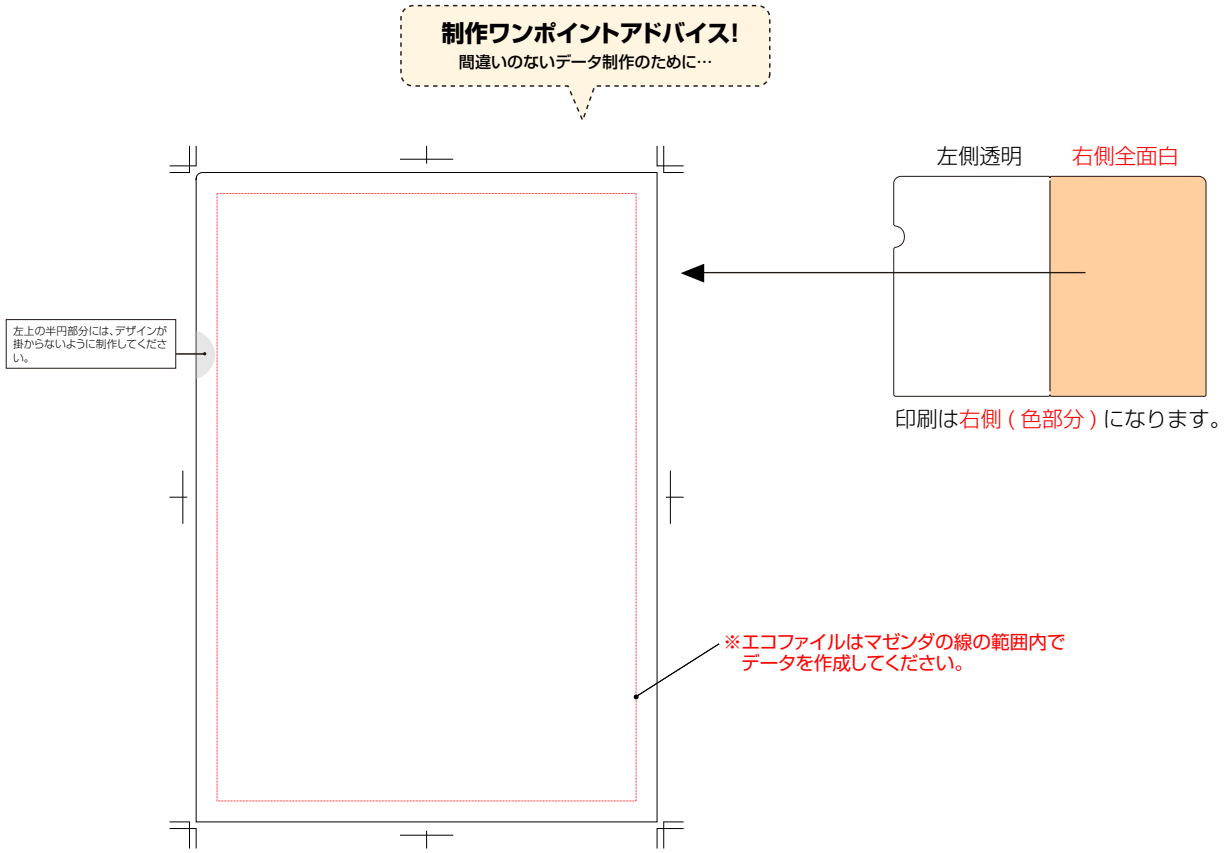
■データ作成の注意点

1）テンプレートのガイドライン（マゼンタの線）範囲内にレイアウトしてください。
2）レイヤーパレットを表示し、『レイアウト』のレイヤーの所を使用し、制作してください。
その他のレイヤーは使用しないのでロックをしてください。
制作上必要であればレイヤーを増やして制作をしてください。
3）配置した画像は、できるだけ『埋め込み』をせず『リンク』で、同じフォルダ内に入れてください。
4）リンク画像の解像度は、仕上がりサイズで350dpiのEPS形式で保存してください。
5）カラーの場合は、プロセス4色（CMYK）でデータを制作してください。
RGBの場合、弊社で変換いたしますが色が変わる場合がありますのでご注意下さい。
6）フォントは全てアウトライン化（Illustrator）またはラスタライズ化（Photoshop）にしてください。
7）1色の場合はK1色、2色の場合はCMYK内の2色（例:C+M）で制作してください。

■注意事項

1）お手持ちのプリンターやディスプレイの色は、データ通りの色とは違いますので、あらかじめご了承頂く様お願いします。
2）最終出力見本JPEGを必ず添付してください。
3）レイヤーは統合しないでください。
4）使用する最終データのみを入れるようにし、不要なデータは削除してください。
5）「ICCプロファイルの設定」はしないでください。
6）その他、ご不明な点などありましたらお気軽にお問合わせ下さい。

クリア工房　TEL:052-361-5445
Mail:info@kuriakobo.com


制作ワンポイントアドバイス!
間違いのないデータ制作のために…
左側透明
右側全面白
左上の半円部分には、デザインが掛からないように制作してください。
印刷は右側（色部分）になります。
※エコファイルはマゼンダの線の範囲内でデータを作成してください。
【うら面】

ミニファイル　仕上がりサイズ　310×220mm(A5)　220×155mm(A6)

■テンプレート使用の注意点

1）データ作成の際にはホームページ(http://www.kuriakobo.com/)にあるテンプレートをご使用下さい。
2）ミニファイルは200ミクロン厚（通常のクリアファイルの厚み）です。
3）表･裏面どちらにでも、プロセス4色+白で印刷します。
4）白版が〈表のみ全面白〉〈裏のみ全面白〉〈表裏全面白〉の場合は、当社の白版を使いますので、制作は不要です。
5）ミニファイルの発色は、フィルム素材や印刷インキの都合上、画面の色やプリント等の色見本とは、若干の違いがありますので、ご了承ください。
6）ファイルの素材での色校正は通常致しません。必要な場合はお問い合せ下さい。
別途お見積もり致します。

■データ作成の注意点

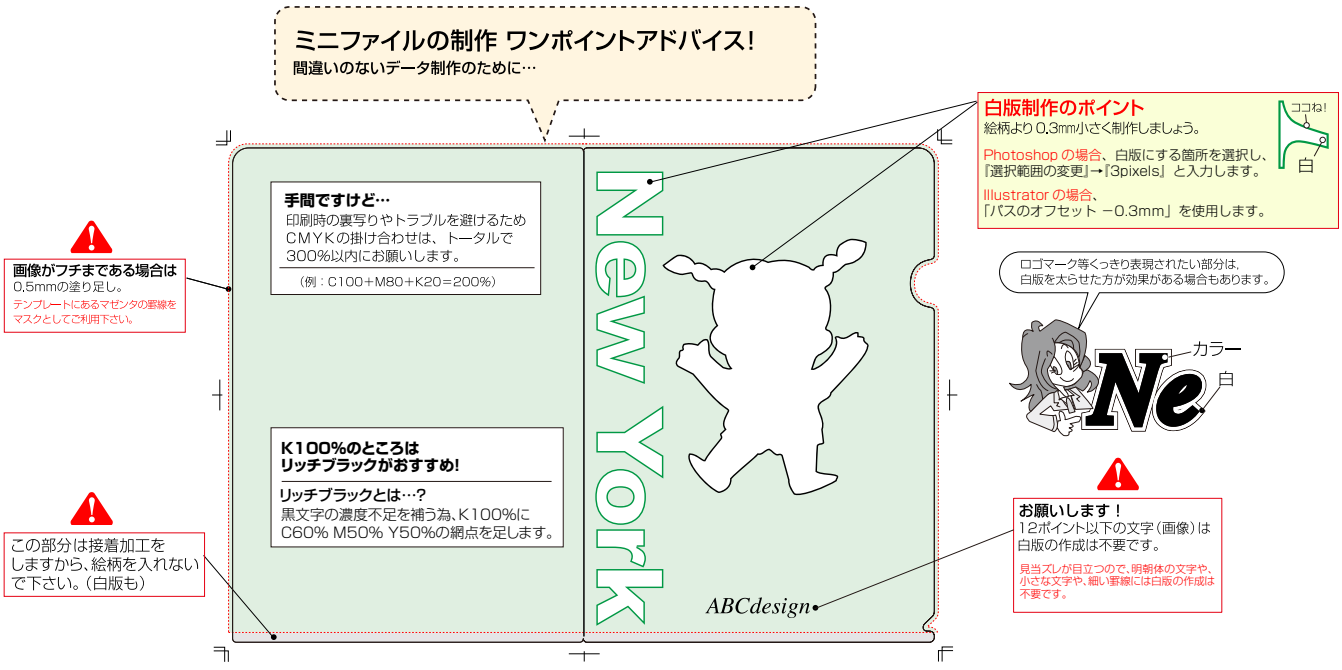
1）テンプレートのガイドライン（マゼンタの線）範囲内にレイアウトしてください。
2）レイヤーパレットを表示し、『レイアウト』のレイヤーの所を使用し、制作してください。
その他のレイヤーは使用しないのでロックをしてください。
制作上必要であればレイヤーを増やして制作をしてください。
3）配置した画像は、できるだけ『埋め込み』をせず『リンク』で、同じフォルダ内に入れてください。
4）リンク画像の解像度は、仕上がりサイズで350dpiのEPS形式で保存してください。
5）カラーの場合は、プロセス4色（CMYK）でデータを制作してください。
RGBの場合、弊社で変換いたしますが色が変わる場合がありますのでご注意下さい。
6）フォントは全てアウトライン化（Illustrator）またはラスタライズ化（Photoshop）にしてください。
7）1色の場合はK1色、2色の場合はCMYK内の2色（例:C+M）で制作してください。

■白版の作り方

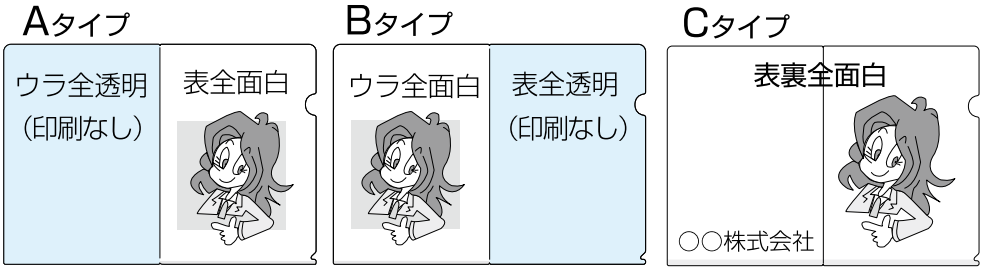
白版はK1色で、色版と別にするか、レイヤーで分けるかのどちらかで制作し、絵柄より0.3mm小さくなるよう制作してください。

Photoshopの場合
メニューから『選択範囲』→『選択範囲の変更』を選び、縮小量『3pixels』と入力してokをクリックすると簡単に出来ます。※必ず仕上がりサイズの350dpiでこの作業をしてください。

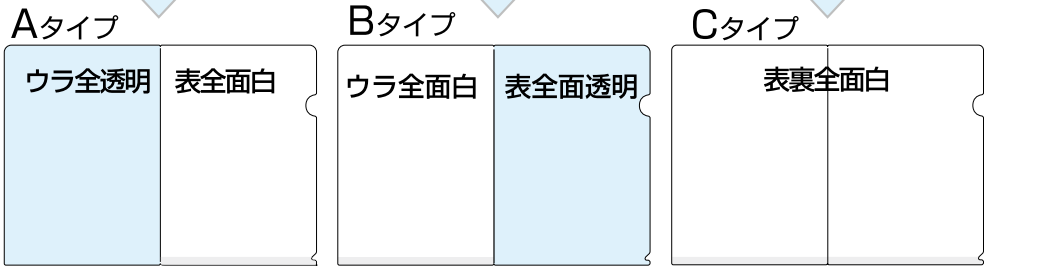
Illustratotの場合
メニューから『パスのオフセット−0.3mm』で簡単にできます。



■ミニファイルのバリエーション



※A ～ C の版は、当社で保有しておりますので、白版制作は不要です。



一番標準的なタイプです。　一番実用的なタイプです。　中が隠ぺいできるタイプです。

※D～Fのタイプは絵柄に合わせたオリジナルの白版制作が必要です。

■注意事項

1）お手持ちのプリンターやディスプレイの色は、データ通りの色とは違いますので、あらかじめご了承頂く様お願いします。
2）最終出力見本JPEGを必ず添付してください。
3）レイヤーは統合しないでください。
4）使用する最終データのみを入れるようにし、不要なデータは削除してください。
5）「ICCプロファイルの設定」はしないでください。
6）その他、ご不明な点などありましたらお気軽にお問合わせ下さい。

クリア工房　TEL:052-361-5445
Mail:info@kuriakobo.com

クリアしおり 仕上がりサイズ　48×147mm

■テンプレート使用の注意点

1）データ作成の際にはホームページ(http://www.kuriakobo.com/)にあるテンプレートをご使用下さい。
2）クリアしおりはPP（ポリプロピレン）300ミクロン厚です。（再生PETも可）
3）塗り足しがある場合は赤線の54×153mm内で仕上げてください。塗り足しがない場合は実線の48×147mmで仕上げてください
4）しおり上部分にはトムソン型抜きでU字型の切込みが入ります。多少位置がズレる可能性がありますので、ギリギリの文字、デザインは避けてください。（最低2mm位の余裕）
5）ファイルの素材での色校正は通常致しません。必要な場合はお問い合せ下さい。
別途お見積もり致します。

■データ作成の注意点

1）テンプレートのガイドライン（マゼンタの線）範囲内にレイアウトしてください。
2）レイヤーパレットを表示し、『レイアウト』のレイヤーの所を使用し、制作してください。
その他のレイヤーは使用しないのでロックをしてください。
制作上必要であればレイヤーを増やして制作をしてください。
3）配置した画像は、できるだけ『埋め込み』をせず『リンク』で、同じフォルダ内に入れてください。
4）リンク画像の解像度は、仕上がりサイズで350dpiのEPS形式で保存してください。
5）カラーの場合は、プロセス4色（CMYK）でデータを制作してください。
RGBの場合、弊社で変換いたしますが色が変わる場合がありますのでご注意下さい。
6）フォントは全てアウトライン化（Illustrator）またはラスタライズ化（Photoshop）にしてください。
7）1色の場合はK1色、2色の場合はCMYK内の2色（例:C+M）で制作してください。

■白版について

しおりについて基本的には、白版刷りはしておりません。特注で作成する場合は別途費用等がかかります。
白版はK1色で、色版と別にするか、レイヤーで分けるかのどちらかで制作し、絵柄より0.3mm小さくなるよう制作してください。

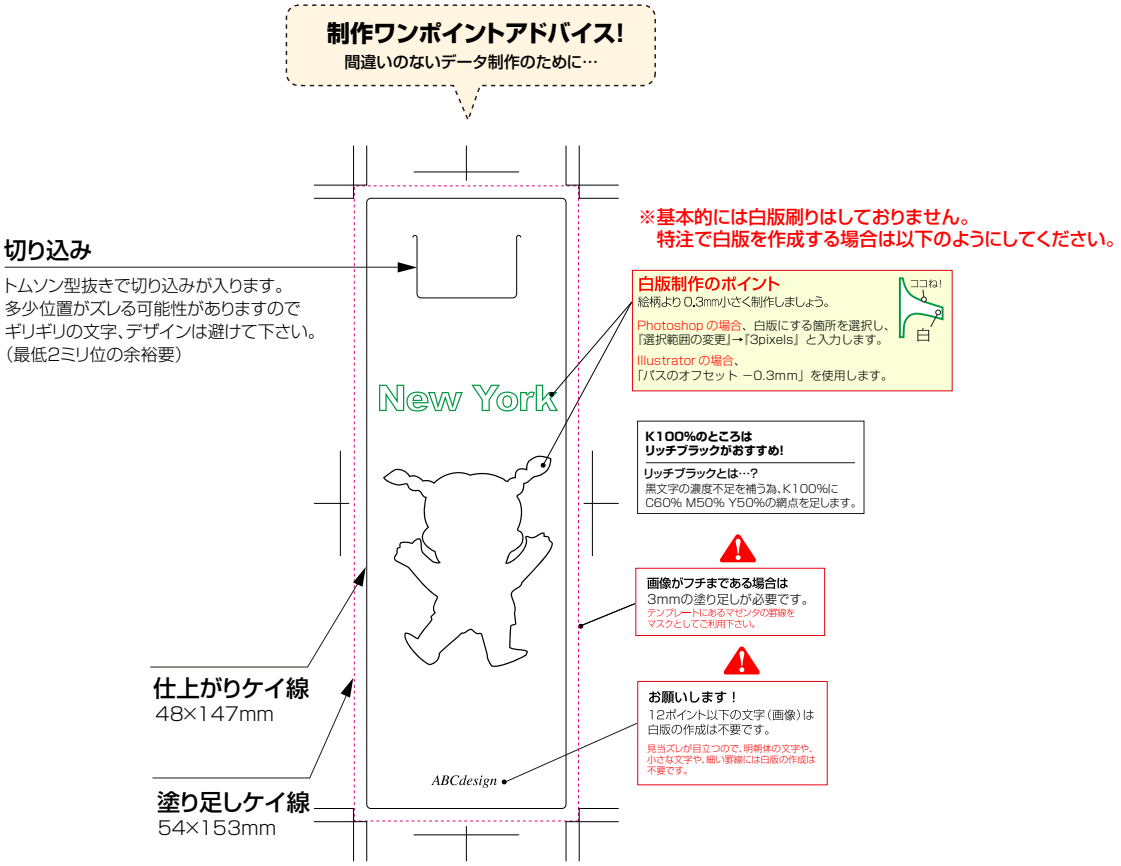
Photoshopの場合
メニューから『選択範囲』→『選択範囲の変更』を選び、縮小量『3pixels』と入力してokをクリックすると簡単に出来ます。※必ず仕上がりサイズの350dpiでこの作業をしてください。

Illustratotの場合
メニューから『パスのオフセット−0.3mm』で簡単にできます。

■注意事項

1）お手持ちのプリンターやディスプレイの色は、データ通りの色とは違いますので、あらかじめご了承頂く様お願いします。
2）最終出力見本JPEGを必ず添付してください。
3）レイヤーは統合しないでください。
4）使用する最終データのみを入れるようにし、不要なデータは削除してください。
5）「ICCプロファイルの設定」はしないでください。
6）その他、ご不明な点などありましたらお気軽にお問合わせ下さい。

クリア工房　TEL:052-361-5445
Mail:info@kuriakobo.com


制作ワンポイントアドバイス!
間違いのないデータ制作のために…
切り込み
トムソン型抜きで切り込みが入ります。
多少位置がズレる可能性がありますので
ギリギリの文字、デザインは避けて下さい。
（最低2ミリ位の余裕要）
New York
ABCdesign
仕上がりケイ線
48×147mm
塗り足しケイ線
54×153mm
※基本的には白版刷りはしておりません。
特注で白版を作成する場合は以下のようにしてください。
白版制作のポイント
絵柄より0.3mm小さく制作しましょう。
Photoshop の場合、白版にする箇所を選択し、
「選択範囲の変更」→「3pixels」と入力します。
Illustrator の場合、
「パスのオフセット −0.3mm」を使用します。
ココね!
白
K100%のところは
リッチブラックがおすすめ!
リッチブラックとは…?
黒文字の濃度不足を補う為、K100%に
C60% M50% Y50%の網点を足します。
画像がフチまである場合は
3mmの塗り足しが必要です。
テンプレートにあるマゼンタの罫線を
マスクとしてご利用下さい。
お願いします！
12ポイント以下の文字（画像）は
白版の作成は不要です。
見当ズレが目立つので、明朝体の文字や、
小さな文字や、細い罫線には白版の作成は
不要です。

4連クリアしおり 仕上がりサイズ　148×100mm（1枚に切り離したサイズ100×37mm）

■テンプレート使用の注意点

1）データ作成の際にはホームページ(http://www.kuriakobo.com/)にあるテンプレートをご使用下さい。
2）4連クリアしおりはPP（ポリプロピレン）300ミクロン厚です。（再生PETも可）
3）塗り足しがある場合は赤線の154×106mm内で仕上げてください。塗り足しがない場合は実線の148×100mmで仕上げてください
4）しおり上部分にはトムソン型抜きでU字型の切込みが入ります。多少位置がズレる可能性がありますので、ギリギリの文字、デザインは避けてください。（最低2mm位の余裕）
5）切り離し部分の絵柄にご注意下さい。横の色合いが違う場合サイズが違うとズレが生じます。
6）ファイルの素材での色校正は通常致しません。必要な場合はお問い合せ下さい。
別途お見積もり致します。

■データ作成の注意点

1）テンプレートのガイドライン（マゼンタの線）範囲内にレイアウトしてください。
2）レイヤーパレットを表示し、『レイアウト』のレイヤーの所を使用し、制作してください。
その他のレイヤーは使用しないのでロックをしてください。
制作上必要であればレイヤーを増やして制作をしてください。
3）配置した画像は、できるだけ『埋め込み』をせず『リンク』で、同じフォルダ内に入れてください。
4）リンク画像の解像度は、仕上がりサイズで350dpiのEPS形式で保存してください。
5）カラーの場合は、プロセス4色（CMYK）でデータを制作してください。
RGBの場合、弊社で変換いたしますが色が変わる場合がありますのでご注意下さい。
6）フォントは全てアウトライン化（Illustrator）またはラスタライズ化（Photoshop）にしてください。
7）1色の場合はK1色、2色の場合はCMYK内の2色（例:C+M）で制作してください。

■白版について

しおりについて基本的には、白版刷りはしておりません。特注で作成する場合は別途費用等がかかります。
白版はK1色で、色版と別にするか、レイヤーで分けるかのどちらかで制作し、絵柄より0.3mm小さくなるよう制作してください。

Photoshopの場合
メニューから『選択範囲』→『選択範囲の変更』を選び、縮小量『3pixels』と入力してokをクリックすると簡単に出来ます。※必ず仕上がりサイズの350dpiでこの作業をしてください。

Illustratotの場合
メニューから『パスのオフセット−0.3mm』で簡単にできます。

■注意事項

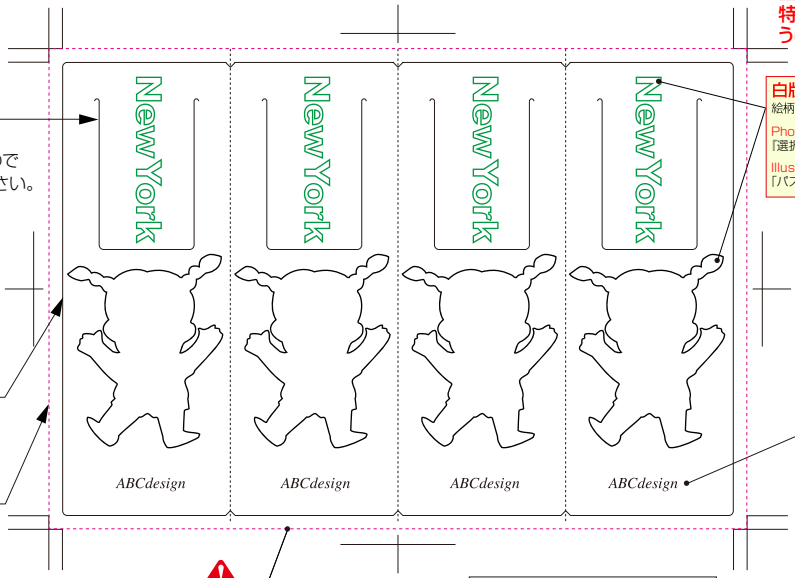
1）お手持ちのプリンターやディスプレイの色は、データ通りの色とは違いますので、あらかじめご了承頂く様お願いします。
2）最終出力見本JPEGを必ず添付してください。
3）レイヤーは統合しないでください。
4）使用する最終データのみを入れるようにし、不要なデータは削除してください。
5）「ICCプロファイルの設定」はしないでください。
6）その他、ご不明な点などありましたらお気軽にお問合わせ下さい。

クリア工房　TEL:052-361-5445
Mail:info@kuriakobo.com

制作ワンポイントアドバイス!
間違いのないデータ制作のために…

※基本的には白版刷りはしておりません。
特注で白版を作成する場合は以下のようにしてください。

切り込み
トムソン型抜きで切り込みが入ります。
多少位置がズレる可能性がありますので
ギリギリの文字、デザインは避けて下さい。
（最低2ミリ位の余裕要）



仕上がりケイ線
148×100mm

塗り足しケイ線
154×106mm

白版制作のポイント
絵柄より0.3mm小さく制作しましょう。
Photoshop の場合、白版にする箇所を選択し、
『選択範囲の変更』→『3pixels』と入力します。
Illustrator の場合、
「パスのオフセット －0.3mm」を使用します。

お願いします！
12ポイント以下の文字（画像）は
白版の作成は不要です。
見当ズレが目立つので、明朝体の文字や、
小さな文字や、細い罫線には白版の作成は
不要です。

画像がフチまである場合は
3mmの塗り足しが必要です。
テンプレートにあるマゼンタの罫線を
マスクとしてご利用下さい。

K100%のところは
リッチブラックがおすすめ!
リッチブラックとは…?
黒文字の濃度不足を補う為、K100%に
C60% M50% Y50%の網点を足します。

クリアしおりセット 仕上がりサイズ　210×148.5mm（1枚に切り離したサイズ115×40mm）

■テンプレート使用の注意点

1）データ作成の際にはホームページ(http://www.kuriakobo.com/)にあるテンプレートをご使用下さい。
2）クリアしおりセットは再生PET300ミクロン厚です。(PP（ポリプロピレン）も可)
3）外枠全体に塗り足しがある場合は外枠の赤線の216×154.5mm内で仕上げてください。塗り足しがない場合は実線の210×148.5mmで仕上げてください。
4）しおり本体（真ん中の4つの枠）全体に画像がある場合は2mm塗り足しを付けてください。
5）ファイルの素材での色校正は通常致しません。必要な場合はお問い合せ下さい。
別途お見積もり致します。

■データ作成の注意点

1）テンプレートのガイドライン（マゼンタの線）範囲内にレイアウトしてください。
2）レイヤーパレットを表示し、『レイアウト』のレイヤーの所を使用し、制作してください。
その他のレイヤーは使用しないのでロックをしてください。
制作上必要であればレイヤーを増やして制作をしてください。
3）配置した画像は、できるだけ『埋め込み』をせず『リンク』で、同じフォルダ内に入れてください。
4）リンク画像の解像度は、仕上がりサイズで350dpiのEPS形式で保存してください。
5）カラーの場合は、プロセス4色（CMYK）でデータを制作してください。
RGBの場合、弊社で変換いたしますが色が変わる場合がありますのでご注意下さい。
6）フォントは全てアウトライン化（Illustrator）またはラスタライズ化（Photoshop）にしてください。
7）1色の場合はK1色、2色の場合はCMYK内の2色（例:C+M）で制作してください。

■白版について

白版はK1色で、色版と別にするか、レイヤーで分けるかのどちらかで制作し、絵柄より0.3mm小さくなるよう制作してください。

Photoshopの場合

メニューから『選択範囲』→『選択範囲の変更』を選び、縮小量『3pixels』と入力してokをクリックすると簡単に出来ます。※必ず仕上がりサイズの350dpiでこの作業をしてください。

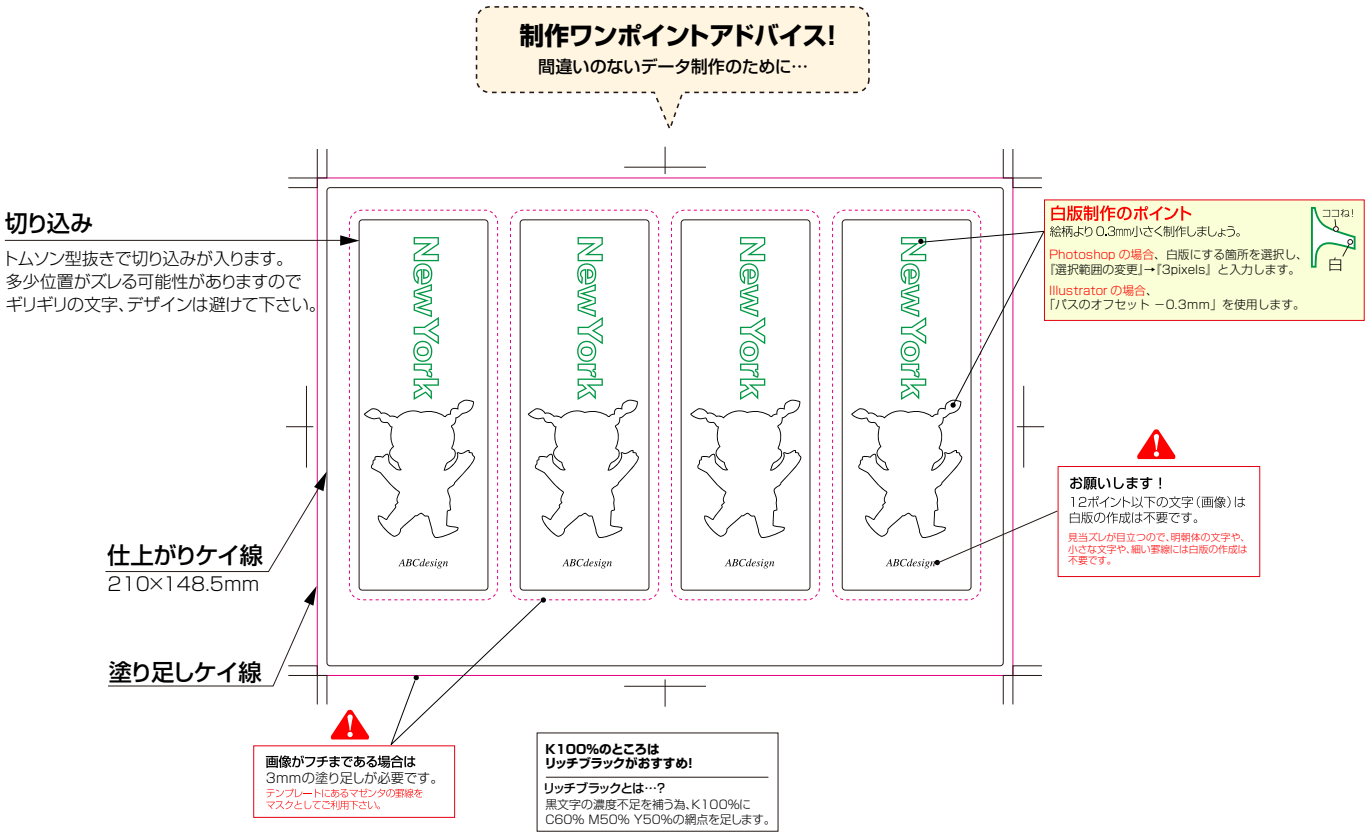
Illustratotの場合

メニューから『パスのオフセット−0.3mm』で簡単にできます。

■注意事項

1）お手持ちのプリンターやディスプレイの色は、データ通りの色とは違いますので、あらかじめご了承頂く様お願いします。
2）最終出力見本JPEGを必ず添付してください。
3）レイヤーは統合しないでください。
4）使用する最終データのみを入れるようにし、不要なデータは削除してください。
5）「ICCプロファイルの設定」はしないでください。
6）その他、ご不明な点などありましたらお気軽にお問合わせ下さい。

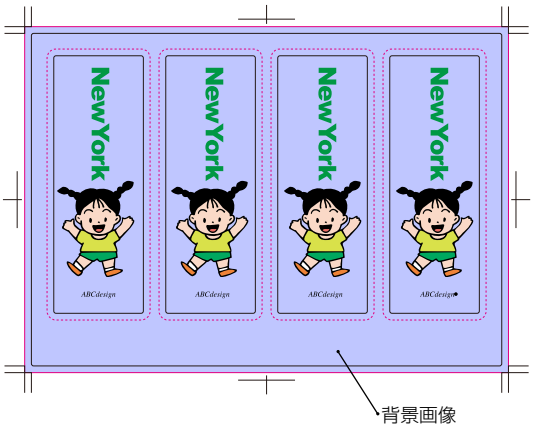
クリア工房　TEL:052-361-5445
Mail:info@kuriakobo.com



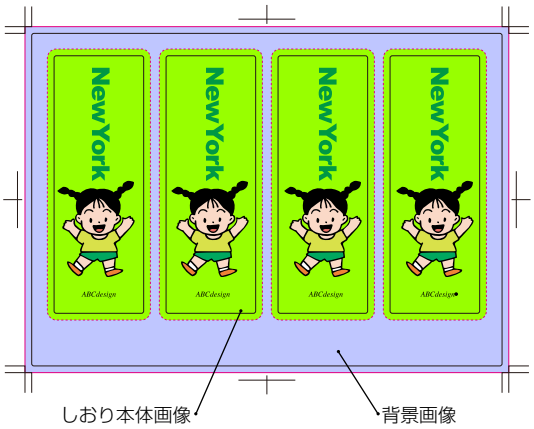
■塗り足しについて

しおり本体と背景が一体化している画像は外枠塗り足し分（外側の赤枠）までデータの作成をしてください。
しおり本体が背景とは別の画像になっている場合、しおりの仕上がりサイズギリギリで作成すると型抜き時にズレが生じうまく作成できない場合があります。その時はしおり本体をしおり周りにある塗り足し線（しおり本体外側の赤枠）まで画像を入れてください。

●しおりと背景が一体化している場合



●しおり本体と背景が別の画像になっている場合



クリアポスター　仕上がりサイズ　210×297mm(A4)　297×420mm(A3)

■テンプレート使用の注意点

1）データ作成の際にはホームページ(http://www.kuriakobo.com/)にあるテンプレートをご使用下さい。
2）クリアポスターはPP(ポリプロピレン)300ミクロン厚です。
3）プロセス4色+白あり or 白なしで印刷します。
4）クリアポスターの発色は、フィルム素材や印刷インキの都合上、画面の色やプリント等の色見本とは、若干の違いがありますので、ご了承ください。
5）ファイルの素材での色校正は通常致しません。必要な場合はお問い合せ下さい。
別途お見積もり致します。

■データ作成の注意点

1）テンプレートのガイドライン(マゼンタの線)範囲内にレイアウトしてください。
2）レイヤーパレットを表示し、『レイアウト』のレイヤーの所を使用し、制作してください。
その他のレイヤーは使用しないのでロックをしてください。
制作上必要であればレイヤーを増やして制作をしてください。
3）配置した画像は、できるだけ『埋め込み』をせず『リンク』で、同じフォルダ内に入れてください。
4）リンク画像の解像度は、仕上がりサイズで350dpiのEPS形式で保存してください。
5）カラーの場合は、プロセス4色(CMYK)でデータを制作してください。
RGBの場合、弊社で変換いたしますが色が変わる場合がありますのでご注意下さい。
6）フォントは全てアウトライン化(Illustrator)またはラスタライズ化(Photoshop)にしてください。
7）1色の場合はK1色、2色の場合はCMYK内の2色(例:C+M)で制作してください。

■白版の作り方

白版はK1色で、色版と別にするか、レイヤーで分けるかのどちらかで制作し、絵柄より0.3mm小さくなるよう制作してください。

Photoshopの場合

メニューから『選択範囲』→『選択範囲の変更』を選び、縮小量『3pixels』と入力してokをクリックすると簡単に出来ます。※必ず仕上がりサイズの350dpiでこの作業をしてください。

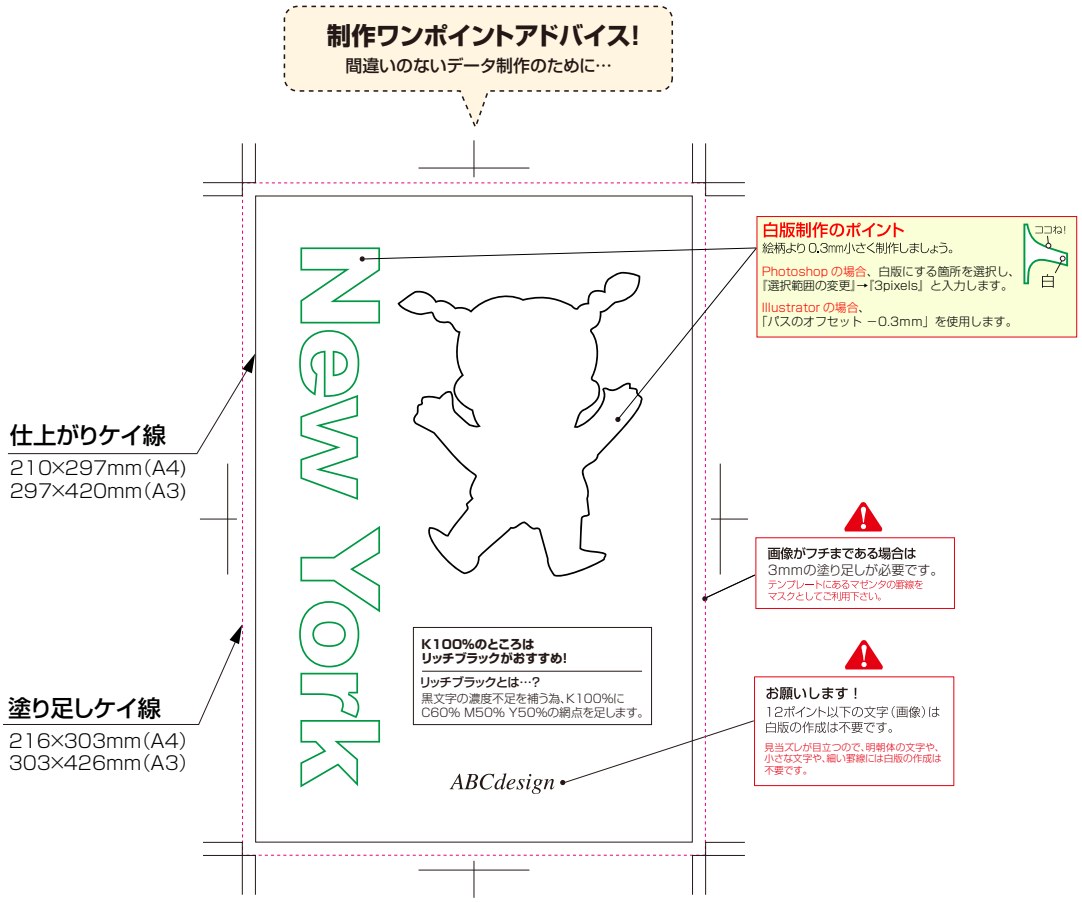
Illustratotの場合

メニューから『パスのオフセット−0.3mm』で簡単にできます。

■注意事項

1）お手持ちのプリンターやディスプレイの色は、データ通りの色とは違いますので、あらかじめご了承頂く様お願いします。
2）最終出力見本JPEGを必ず添付してください。
3）レイヤーは統合しないでください。
4）使用する最終データのみを入れるようにし、不要なデータは削除してください。
5）「ICCプロファイルの設定」はしないでください。
6）その他、ご不明な点などありましたらお気軽にお問合わせ下さい。

クリア工房　TEL:052-361-5445
Mail:info@kuriakobo.com


制作ワンポイントアドバイス!
間違いのないデータ制作のために…
白版制作のポイント
絵柄より 0.3㎜小さく制作しましょう。
Photoshop の場合、白版にする箇所を選択し、
『選択範囲の変更』→『3pixels』と入力します。
Illustrator の場合、
「パスのオフセット −0.3mm」を使用します。
ココね!
白
仕上がりケイ線
210×297mm(A4)
297×420mm(A3)
塗り足しケイ線
216×303mm(A4)
303×426mm(A3)
NEW YORK
K100%のところは
リッチブラックがおすすめ!
リッチブラックとは…?
黒文字の濃度不足を補う為、K100%に
C60% M50% Y50%の網点を足します。
ABCdesign
画像がフチまである場合は
3mmの塗り足しが必要です。
テンプレートにあるマゼンタの罫線を
マスクとしてご利用下さい。
お願いします!
12ポイント以下の文字(画像)は
白版の作成は不要です。
見当ズレが目立つので、明朝体の文字や、
小さな文字や、細い罫線には白版の作成は
不要です。

スリムポスター　仕上がりサイズ　148.5×420mm(A3ハーフ)　182×515mm(B3ハーフ)

■テンプレート使用の注意点

1）データ作成の際にはホームページ(http://www.kuriakobo.com/)にあるテンプレートをご使用下さい。
2）スリムポスターはPP(ポリプロピレン)300ミクロン厚です。
3）プロセス4色+白あり or 白なしで印刷します。
4）スリムポスターの発色は、フィルム素材や印刷インキの都合上、画面の色やプリント等の色見本とは、若干の違いがありますので、ご了承ください。
5）ファイルの素材での色校正は通常致しません。必要な場合はお問い合せ下さい。
別途お見積もり致します。

■データ作成の注意点

1）テンプレートのガイドライン(マゼンタの線)範囲内にレイアウトしてください。
2）レイヤーパレットを表示し、『レイアウト』のレイヤーの所を使用し、制作してください。
その他のレイヤーは使用しないのでロックをしてください。
制作上必要であればレイヤーを増やして制作をしてください。
3）配置した画像は、できるだけ『埋め込み』をせず『リンク』で、同じフォルダ内に入れてください。
4）リンク画像の解像度は、仕上がりサイズで350dpiのEPS形式で保存してください。
5）カラーの場合は、プロセス4色(CMYK)でデータを制作してください。
RGBの場合、弊社で変換いたしますが色が変わる場合がありますのでご注意下さい。
6）フォントは全てアウトライン化(Illustrator)またはラスタライズ化(Photoshop)にしてください。
7）1色の場合はK1色、2色の場合はCMYK内の2色(例:C+M)で制作してください。

■白版の作り方

白版はK1色で、色版と別にするか、レイヤーで分けるかのどちらかで制作し、絵柄より0.3mm小さくなるよう制作してください。

Photoshopの場合

メニューから『選択範囲』→『選択範囲の変更』を選び、縮小量『3pixels』と入力してokをクリックすると簡単に出来ます。※必ず仕上がりサイズの350dpiでこの作業をしてください。

Illustratotの場合

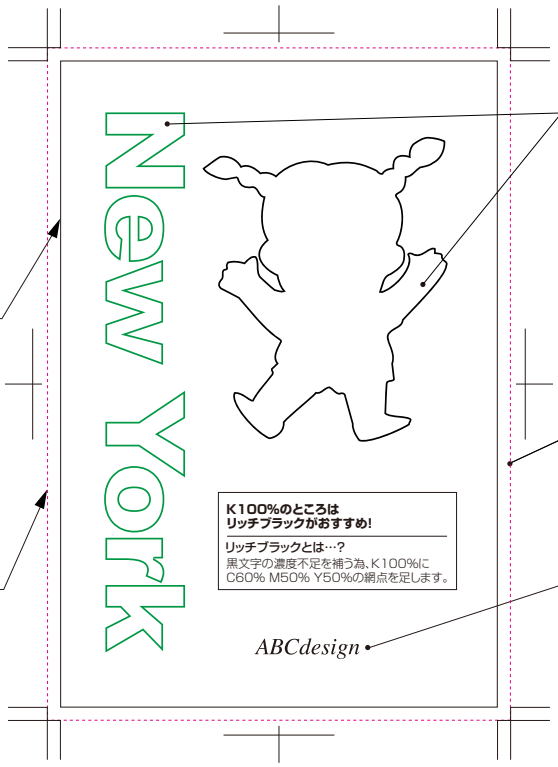
メニューから『パスのオフセット−0.3mm』で簡単にできます。

■注意事項

1）お手持ちのプリンターやディスプレイの色は、データ通りの色とは違いますので、あらかじめご了承頂く様お願いします。
2）最終出力見本JPEGを必ず添付してください。
3）レイヤーは統合しないでください。
4）使用する最終データのみを入れるようにし、不要なデータは削除してください。
5）「ICCプロファイルの設定」はしないでください。
6）その他、ご不明な点などありましたらお気軽にお問合わせ下さい。

クリア工房　TEL:052-361-5445
Mail:info@kuriakobo.com

制作ワンポイントアドバイス!
間違いのないデータ制作のために…



仕上がりケイ線
210×297mm(A4)
297×420mm(A3)

塗り足しケイ線
216×303mm(A4)
303×426mm(A3)

白版制作のポイント
絵柄より 0.3㎜小さく制作しましょう。

Photoshop の場合、白版にする箇所を選択し、
『選択範囲の変更』→『3pixels』と入力します。

Illustrator の場合、
「パスのオフセット −0.3mm」を使用します。

ココね!
白

画像がフチまである場合は
3mmの塗り足しが必要です。
テンプレートにあるマゼンタの罫線を
マスクとしてご利用下さい。

お願いします!
12ポイント以下の文字(画像)は
白版の作成は不要です。
見当ズレが目立つので、明朝体の文字や、
小さな文字や、細い罫線には白版の作成は
不要です。

クリア下敷き　仕上がりサイズ　148×210mm(A5) 210×297mm(A4)　182×257mm(B5)

■テンプレート使用の注意点

1）データ作成の際にはホームページ(http://www.kuriakobo.com/)にあるテンプレートをご使用下さい。
2）クリア下敷きは塩ビ素材です。
3）プロセス4色+白あり or 白なしで印刷します。
4）クリアポスターの発色は、フィルム素材や印刷インキの都合上、画面の色やプリント等の色見本とは、若干の違いがありますので、ご了承ください。
5）ファイルの素材での色校正は通常致しません。必要な場合はお問い合せ下さい。
別途お見積もり致します。

■データ作成の注意点

1）テンプレートのガイドライン（マゼンタの線）範囲内にレイアウトしてください。
2）レイヤーパレットを表示し、『レイアウト』のレイヤーの所を使用し、制作してください。
その他のレイヤーは使用しないのでロックをしてください。
制作上必要であればレイヤーを増やして制作をしてください。
3）配置した画像は、できるだけ『埋め込み』をせず『リンク』で、同じフォルダ内に入れてください。
4）リンク画像の解像度は、仕上がりサイズで350dpiのEPS形式で保存してください。
5）カラーの場合は、プロセス4色（CMYK）でデータを制作してください。
RGBの場合、弊社で変換いたしますが色が変わる場合がありますのでご注意下さい。
6）フォントは全てアウトライン化（Illustrator）またはラスタライズ化（Photoshop）にしてください。
7）1色の場合はK1色、2色の場合はCMYK内の2色（例:C+M）で制作してください。

■白版の作り方

白版はK1色で、色版と別にするか、レイヤーで分けるかのどちらかで制作し、絵柄より0.3mm小さくなるよう制作してください。

Photoshopの場合
メニューから『選択範囲』→『選択範囲の変更』を選び、縮小量『3pixels』と入力してokをクリックすると簡単に出来ます。※必ず仕上がりサイズの350dpiでこの作業をしてください。

Illustratotの場合
メニューから『パスのオフセット−0.3mm』で簡単にできます。

■ホログラムについて

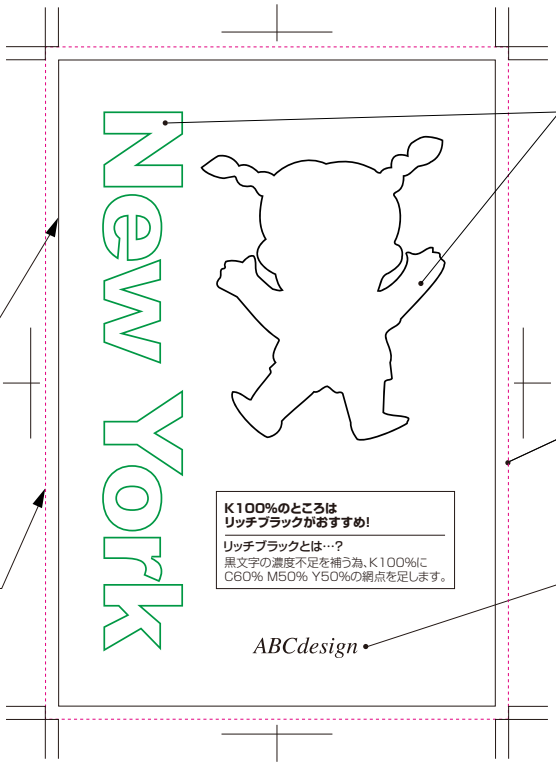
1）ホログラムは全面に入ります。
2）別レイヤーで作成する必要はありません。
3）白版部分のホログラムは見えにくくなります。ホログラムを目立たせたい場合は透明部分（カラーデータの白部分）を多く取ってください。

■注意事項

1）お手持ちのプリンターやディスプレイの色は、データ通りの色とは違いますので、あらかじめご了承頂く様お願いします。
2）最終出力見本JPEGを必ず添付してください。
3）レイヤーは統合しないでください。
4）使用する最終データのみを入れるようにし、不要なデータは削除してください。
5）「ICCプロファイルの設定」はしないでください。
6）その他、ご不明な点などありましたらお気軽にお問合わせ下さい。

クリア工房　TEL:052-361-5445
Mail:info@kuriakobo.com

制作ワンポイントアドバイス!
間違いのないデータ制作のために…



白版制作のポイント
絵柄より 0.3㎜小さく制作しましょう。

Photoshop の場合、白版にする箇所を選択し、
『選択範囲の変更』→『3pixels』と入力します。

Illustrator の場合、
「パスのオフセット −0.3mm」を使用します。

仕上がりケイ線
148×210mm(A5)
210×297mm(A4)
182×257mm(B5)

塗り足しケイ線
154×216mm(A5)
216×303mm(A4)
188×263mm(B5)

画像がフチまである場合は
3mmの塗り足しが必要です。
テンプレートにあるマゼンタの罫線を
マスクとしてご利用下さい。

K100%のところは
リッチブラックがおすすめ!

リッチブラックとは…?
黒文字の濃度不足を補う為、K100%に
C60% M50% Y50%の網点を足します。

お願いします!
12ポイント以下の文字(画像)は
白版の作成は不要です。

見当ズレが目立つので、明朝体の文字や、
小さな文字や、細い罫線には白版の作成は
不要です。

クリアカード 仕上がりサイズ　55×91mm

■テンプレート使用の注意点

1）データ作成の際にはホームページ(http://www.kuriakobo.com/)にあるテンプレートをご使用下さい。
2）クリアカードは再生PET300ミクロン厚です。
3）プロセス4色+白で印刷します。
4）クリアカードの発色は、フィルム素材や印刷インキの都合上、画面の色やプリント等の色見本とは、若干の違いがありますので、ご了承ください。
5）ファイルの素材での色校正は通常致しません。必要な場合はお問い合せ下さい。
別途お見積もり致します。

■データ作成の注意点

1）テンプレートのガイドライン（マゼンタの線）範囲内にレイアウトしてください。
2）レイヤーパレットを表示し、『レイアウト』のレイヤーの所を使用し、制作してください。
その他のレイヤーは使用しないのでロックをしてください。
制作上必要であればレイヤーを増やして制作をしてください。
3）配置した画像は、できるだけ『埋め込み』をせず『リンク』で、同じフォルダ内に入れてください。
4）リンク画像の解像度は、仕上がりサイズで350dpiのEPS形式で保存してください。
5）カラーの場合は、プロセス4色（CMYK）でデータを制作してください。
RGBの場合、弊社で変換いたしますが色が変わる場合がありますのでご注意下さい。
6）フォントは全てアウトライン化（Illustrator）またはラスタライズ化（Photoshop）にしてください。
7）1色の場合はK1色、2色の場合はCMYK内の2色（例:C+M）で制作してください。

■白版の作り方

白版はK1色で、色版と別にするか、レイヤーで分けるかのどちらかで制作し、絵柄より0.3mm小さくなるよう制作してください。

Photoshopの場合

メニューから『選択範囲』→『選択範囲の変更』を選び、縮小量『3pixels』と入力してokをクリックすると簡単に出来ます。※必ず仕上がりサイズの350dpiでこの作業をしてください。

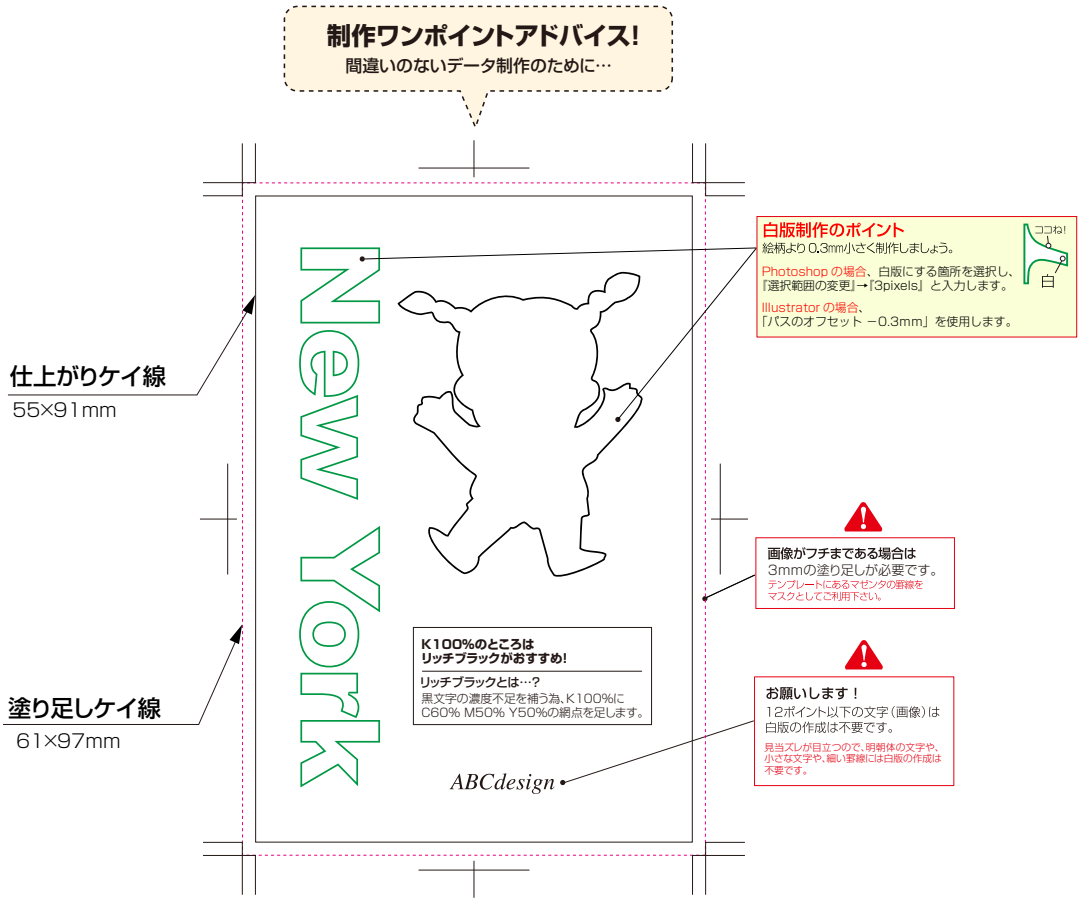
Illustratotの場合

メニューから『パスのオフセット−0.3mm』で簡単にできます。

■注意事項

1）お手持ちのプリンターやディスプレイの色は、データ通りの色とは違いますので、あらかじめご了承頂く様お願いします。
2）最終出力見本JPEGを必ず添付してください。
3）レイヤーは統合しないでください。
4）使用する最終データのみを入れるようにし、不要なデータは削除してください。
5）「ICCプロファイルの設定」はしないでください。
6）その他、ご不明な点などありましたらお気軽にお問合わせ下さい。

クリア工房　TEL:052-361-5445
Mail:info@kuriakobo.com


制作ワンポイントアドバイス!
間違いのないデータ制作のために…
白版制作のポイント
絵柄より 0.3㎜小さく制作しましょう。
Photoshop の場合、白版にする箇所を選択し、
『選択範囲の変更』→『3pixels』と入力します。
Illustrator の場合、
「パスのオフセット −0.3mm」を使用します。
ココね!
白
仕上がりケイ線
55×91mm
塗り足しケイ線
61×97mm
NEW YORK
K100%のところは
リッチブラックがおすすめ!
リッチブラックとは…?
黒文字の濃度不足を補う為、K100%に
C60% M50% Y50%の網点を足します。
ABCdesign
画像がフチまである場合は
3mmの塗り足しが必要です。
テンプレートにあるマゼンタの罫線を
マスクとしてご利用下さい。
お願いします!
12ポイント以下の文字(画像)は
白版の作成は不要です。
見当ズレが目立つので、明朝体の文字や、
小さな文字や、細い罫線には白版の作成は
不要です。

クリアコースターセット　仕上がりサイズ　210×297mm

■テンプレート使用の注意点

1）データ作成の際にはホームページ(http://www.kuriakobo.com/)にあるテンプレートをご使用下さい。
2）クリアコースターはPP（ポリプロピレン）500ミクロン厚です。
3）プロセス4色+白で印刷します。
4）コースター本体（4つの枠）全体に画像がある場合は2mm塗り足しを付けてください。
5）クリアコースターの発色は、フィルム素材や印刷インキの都合上、画面の色やプリント等の色見本とは、若干の違いがありますので、ご了承ください。
6）ファイルの素材での色校正は通常致しません。必要な場合はお問い合せ下さい。
別途お見積もり致します。

■データ作成の注意点

1）テンプレートのガイドライン（マゼンタの線）範囲内にレイアウトしてください。
2）レイヤーパレットを表示し、『レイアウト』のレイヤーの所を使用し、制作してください。
その他のレイヤーは使用しないのでロックをしてください。
制作上必要であればレイヤーを増やして制作をしてください。
3）配置した画像は、できるだけ『埋め込み』をせず『リンク』で、同じフォルダ内に入れてください。
4）リンク画像の解像度は、仕上がりサイズで350dpiのEPS形式で保存してください。
5）カラーの場合は、プロセス4色（CMYK）でデータを制作してください。
RGBの場合、弊社で変換いたしますが色が変わる場合がありますのでご注意下さい。
6）フォントは全てアウトライン化（Illustrator）またはラスタライズ化（Photoshop）にしてください。
7）1色の場合はK1色、2色の場合はCMYK内の2色（例:C+M）で制作してください。

■白版の作り方

白版はK1色で、色版と別にするか、レイヤーで分けるかのどちらかで制作し、絵柄より0.3mm小さくなるよう制作してください。

Photoshopの場合

メニューから『選択範囲』→『選択範囲の変更』を選び、縮小量『3pixels』と入力してokをクリックすると簡単に出来ます。※必ず仕上がりサイズの350dpiでこの作業をしてください。

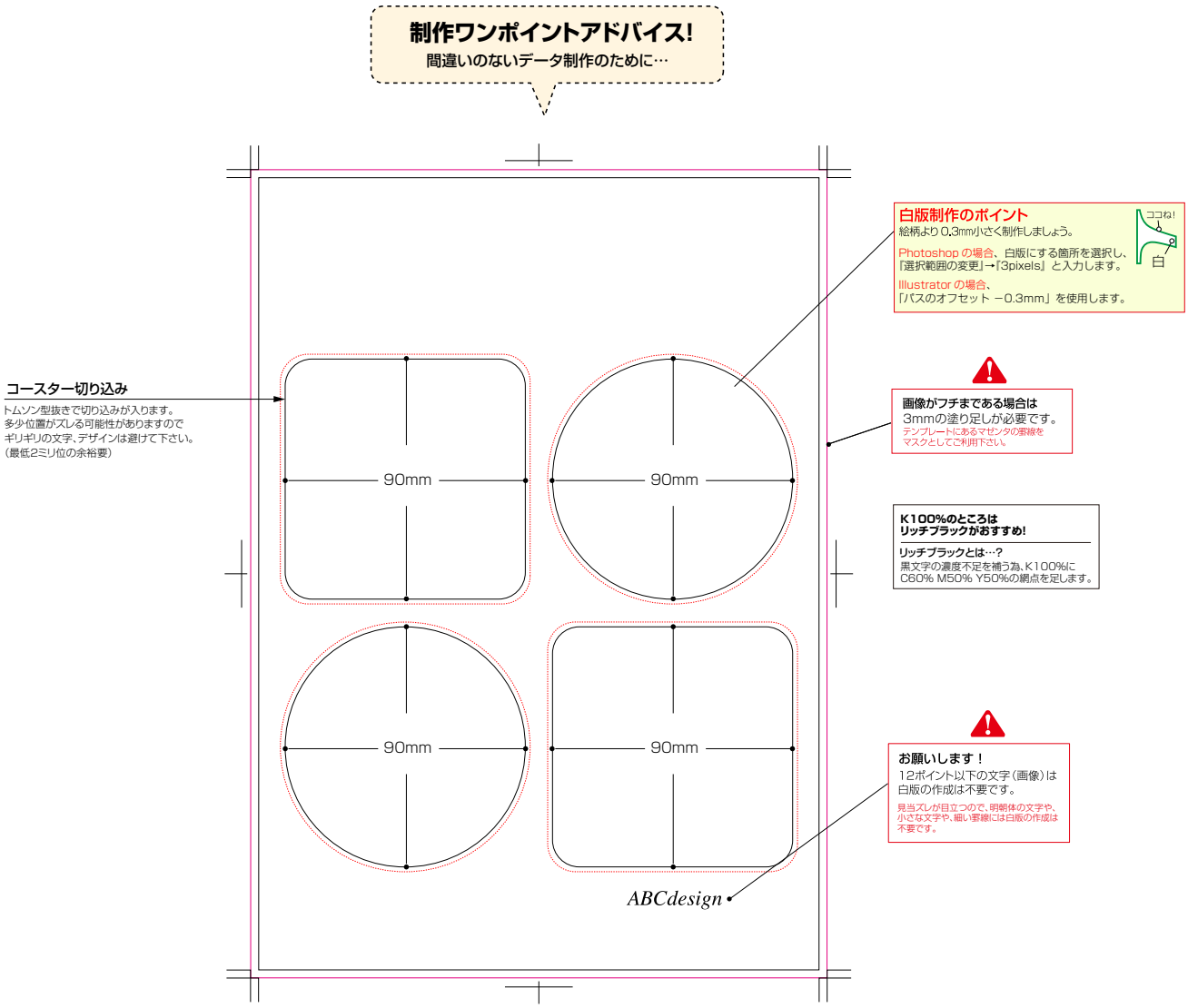
Illustratotの場合

メニューから『パスのオフセット−0.3mm』で簡単にできます。

■注意事項

1）お手持ちのプリンターやディスプレイの色は、データ通りの色とは違いますので、あらかじめご了承頂く様お願いします。
2）最終出力見本JPEGを必ず添付してください。
3）レイヤーは統合しないでください。
4）使用する最終データのみを入れるようにし、不要なデータは削除してください。
5）「ICCプロファイルの設定」はしないでください。
6）その他、ご不明な点などありましたらお気軽にお問合わせ下さい。

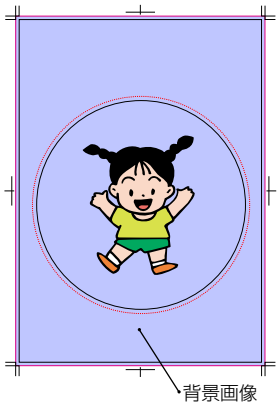
クリア工房　TEL:052-361-5445
Mail:info@kuriakobo.com



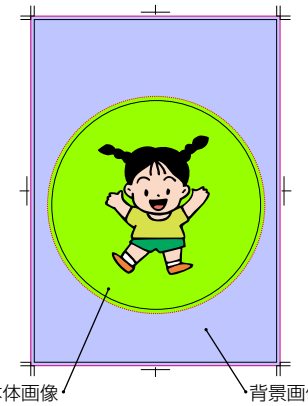
■塗り足しについて

コースター本体と背景が一体化している画像は外枠塗り足し分（外側の赤枠）までデータの作成をしてください。
コースター本体が背景とは別の画像になっている場合、コースターの仕上がりサイズギリギリで作成すると型抜き時にズレが生じうまく作成できない場合があります。その時はコースター本体をしおり周りにある塗り足し線（しおり本体外側の赤枠）まで画像を入れてください。

●しおりと背景が一体化している場合



●しおり本体と背景が別の画像になっている場合



クリアコースター 単体•あいのり 仕上がりサイズ　90×90mm

■テンプレート使用の注意点

1）データ作成の際にはホームページ(http://www.kuriakobo.com/)にあるテンプレートをご使用下さい。
2）クリアコースターはPP（ポリプロピレン）500ミクロン厚です。
3）プロセス4色で印刷します。
4）クリアコースターの発色は、フィルム素材や印刷インキの都合上、画面の色やプリント等の色見本とは、若干の違いがありますので、ご了承ください。
5）ファイルの素材での色校正は通常致しません。必要な場合はお問い合せ下さい。
別途お見積もり致します。

■データ作成の注意点

1）テンプレートのガイドライン（マゼンタの線）範囲内にレイアウトしてください。
2）レイヤーパレットを表示し、『レイアウト』のレイヤーの所を使用し、制作してください。
その他のレイヤーは使用しないのでロックをしてください。
制作上必要であればレイヤーを増やして制作をしてください。
3）配置した画像は、できるだけ『埋め込み』をせず『リンク』で、同じフォルダ内に入れてください。
4）リンク画像の解像度は、仕上がりサイズで350dpiのEPS形式で保存してください。
5）カラーの場合は、プロセス4色（CMYK）でデータを制作してください。
RGBの場合、弊社で変換いたしますが色が変わる場合がありますのでご注意下さい。
6）フォントは全てアウトライン化（Illustrator）またはラスタライズ化（Photoshop）にしてください。
7）1色の場合はK1色、2色の場合はCMYK内の2色（例:C+M）で制作してください。

■白版の作り方

基本的には、白版刷りはしておりません。特注で作成する場合は別途費用等がかかります。
白版はK1色で、色版と別にするか、レイヤーで分けるかのどちらかで制作し、絵柄より0.3mm小さくなるよう制作してください。

Photoshopの場合
メニューから『選択範囲』→『選択範囲の変更』を選び、縮小量『3pixels』と入力してokをクリックすると簡単に出来ます。※必ず仕上がりサイズの350dpiでこの作業をしてください。

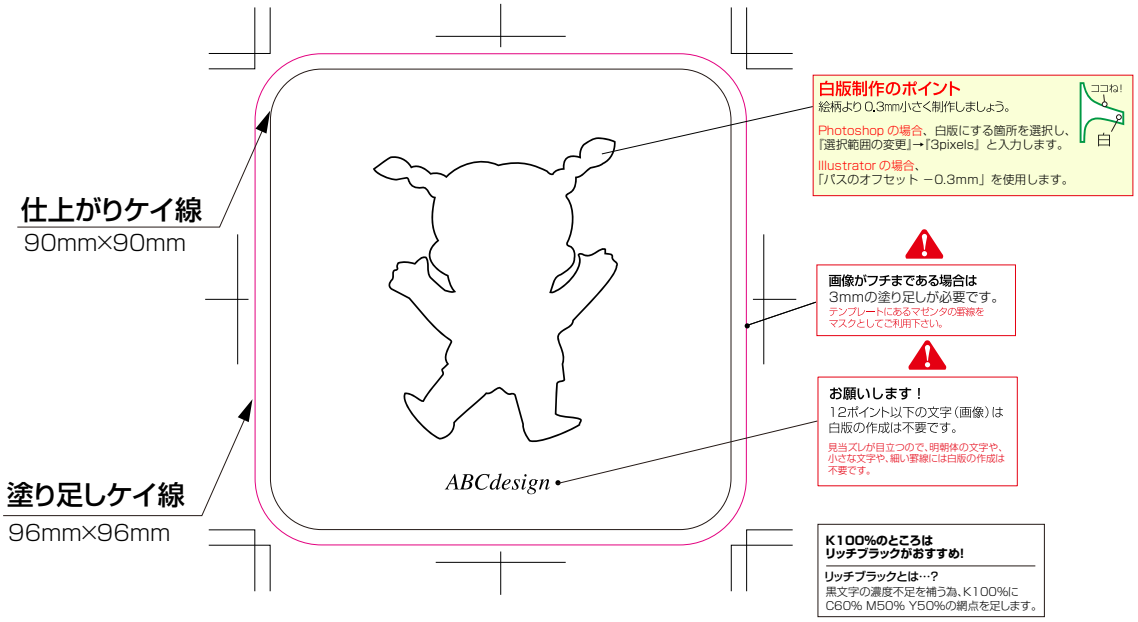
Illustratotの場合
メニューから『パスのオフセット−0.3mm』で簡単にできます。

■注意事項

1）お手持ちのプリンターやディスプレイの色は、データ通りの色とは違いますので、あらかじめご了承頂く様お願いします。
2）最終出力見本JPEGを必ず添付してください。
3）レイヤーは統合しないでください。
4）使用する最終データのみを入れるようにし、不要なデータは削除してください。
5）「ICCプロファイルの設定」はしないでください。
6）その他、ご不明な点などありましたらお気軽にお問合わせ下さい。

クリア工房　TEL:052-361-5445
Mail:info@kuriakobo.com

制作ワンポイントアドバイス!
間違いのないデータ制作のために…



クリアはがき 仕上がりサイズ　100×148mm

■テンプレート使用の注意点

1）データ作成の際にはホームページ(http://www.kuriakobo.com/)にあるテンプレートをご使用下さい。
2）クリアはがきはPP（ポリプロピレン）300ミクロン厚です。
3）プロセス4色+白あり or 白なしで印刷します。
4）クリアはがきの発色は、フィルム素材や印刷インキの都合上、画面の色やプリント等の色見本とは、若干の違いがありますので、ご了承ください。
5）ファイルの素材での色校正は通常致しません。必要な場合はお問い合せ下さい。
別途お見積もり致します。

■データ作成の注意点

1）テンプレートのガイドライン（マゼンタの線）範囲内にレイアウトしてください。
2）レイヤーパレットを表示し、『レイアウト』のレイヤーの所を使用し、制作してください。
その他のレイヤーは使用しないのでロックをしてください。
制作上必要であればレイヤーを増やして制作をしてください。
3）配置した画像は、できるだけ『埋め込み』をせず『リンク』で、同じフォルダ内に入れてください。
4）リンク画像の解像度は、仕上がりサイズで350dpiのEPS形式で保存してください。
5）カラーの場合は、プロセス4色（CMYK）でデータを制作してください。
RGBの場合、弊社で変換いたしますが色が変わる場合がありますのでご注意下さい。
6）フォントは全てアウトライン化（Illustrator）またはラスタライズ化（Photoshop）にしてください。
7）1色の場合はK1色、2色の場合はCMYK内の2色（例:C+M）で制作してください。

■白版の作り方

白版はK1色で、色版と別にするか、レイヤーで分けるかのどちらかで制作し、絵柄より0.3mm小さくなるよう制作してください。

Photoshopの場合

メニューから『選択範囲』→『選択範囲の変更』を選び、縮小量『3pixels』と入力してokをクリックすると簡単に出来ます。※必ず仕上がりサイズの350dpiでこの作業をしてください。

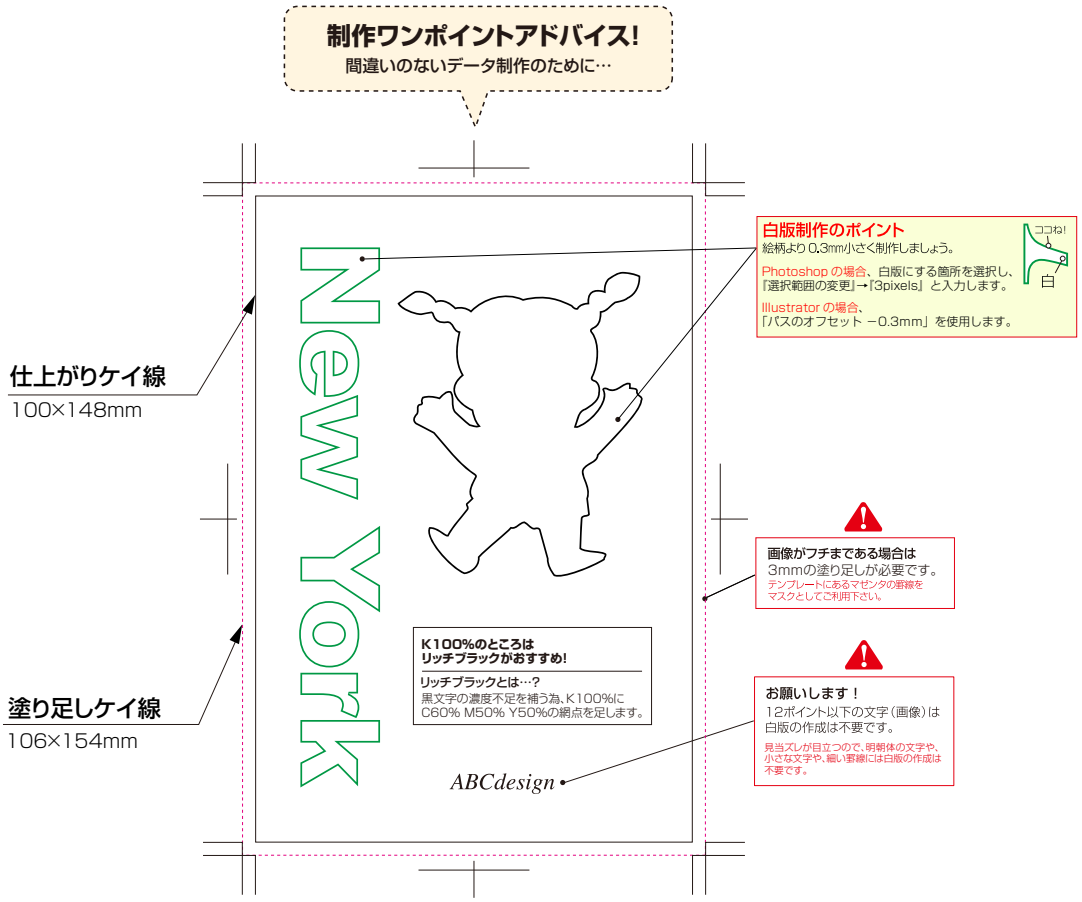
Illustratotの場合

メニューから『パスのオフセット−0.3mm』で簡単にできます。

■注意事項

1）お手持ちのプリンターやディスプレイの色は、データ通りの色とは違いますので、あらかじめご了承頂く様お願いします。
2）最終出力見本JPEGを必ず添付してください。
3）レイヤーは統合しないでください。
4）使用する最終データのみを入れるようにし、不要なデータは削除してください。
5）「ICCプロファイルの設定」はしないでください。
6）その他、ご不明な点などありましたらお気軽にお問合わせ下さい。

クリア工房　TEL:052-361-5445
Mail:info@kuriakobo.com


制作ワンポイントアドバイス!
間違いのないデータ制作のために…
仕上がりケイ線
100×148mm
塗り足しケイ線
106×154mm
NEW YORK
白版制作のポイント
絵柄より 0.3㎜小さく制作しましょう。
Photoshop の場合、白版にする箇所を選択し、
『選択範囲の変更』→『3pixels』と入力します。
Illustrator の場合、
「パスのオフセット −0.3mm」を使用します。
ココね!
白
画像がフチまである場合は
3mmの塗り足しが必要です。
テンプレートにあるマゼンタの罫線を
マスクとしてご利用下さい。
K100%のところは
リッチブラックがおすすめ!
リッチブラックとは…?
黒文字の濃度不足を補う為、K100%に
C60% M50% Y50%の網点を足します。
お願いします!
12ポイント以下の文字(画像)は
白版の作成は不要です。
見当ズレが目立つので、明朝体の文字や、
小さな文字や、細い罫線には白版の作成は
不要です。
ABCdesign

クリアうちわ 仕上がりサイズ　130×130mm

■テンプレート使用の注意点

1）データ作成の際にはホームページ(http://www.kuriakobo.com/)にあるテンプレートをご使用下さい。
2）クリアうちわはPP（ポリプロピレン）500ミクロン厚です。
3）うちわの取手部分には直径25mmの穴が空きます。抜きの際に多少位置ががズレる可能性がありますので、ギリギリの文字、デザインは避けてください。（最低2mm位の余裕）
4）ファイルの素材での色校正は通常致しません。必要な場合はお問い合せ下さい。
別途お見積もり致します。

■データ作成の注意点

1）テンプレートのガイドライン（マゼンタの線）範囲内にレイアウトしてください。
2）レイヤーパレットを表示し、『レイアウト』のレイヤーの所を使用し、制作してください。
その他のレイヤーは使用しないのでロックをしてください。
制作上必要であればレイヤーを増やして制作をしてください。
3）配置した画像は、できるだけ『埋め込み』をせず『リンク』で、同じフォルダ内に入れてください。
4）リンク画像の解像度は、仕上がりサイズで350dpiのEPS形式で保存してください。
5）カラーの場合は、プロセス4色（CMYK）でデータを制作してください。
RGBの場合、弊社で変換いたしますが色が変わる場合がありますのでご注意下さい。
6）フォントは全てアウトライン化（Illustrator）またはラスタライズ化（Photoshop）にしてください。
7）1色の場合はK1色、2色の場合はCMYK内の2色（例:C+M）で制作してください。

■白版について

うちわについて基本的には、白版刷りはしておりません。特注で作成する場合は別途費用等がかかります。
白版はK1色で、色版と別にするか、レイヤーで分けるかのどちらかで制作し、絵柄より0.3mm小さくなるよう制作してください。

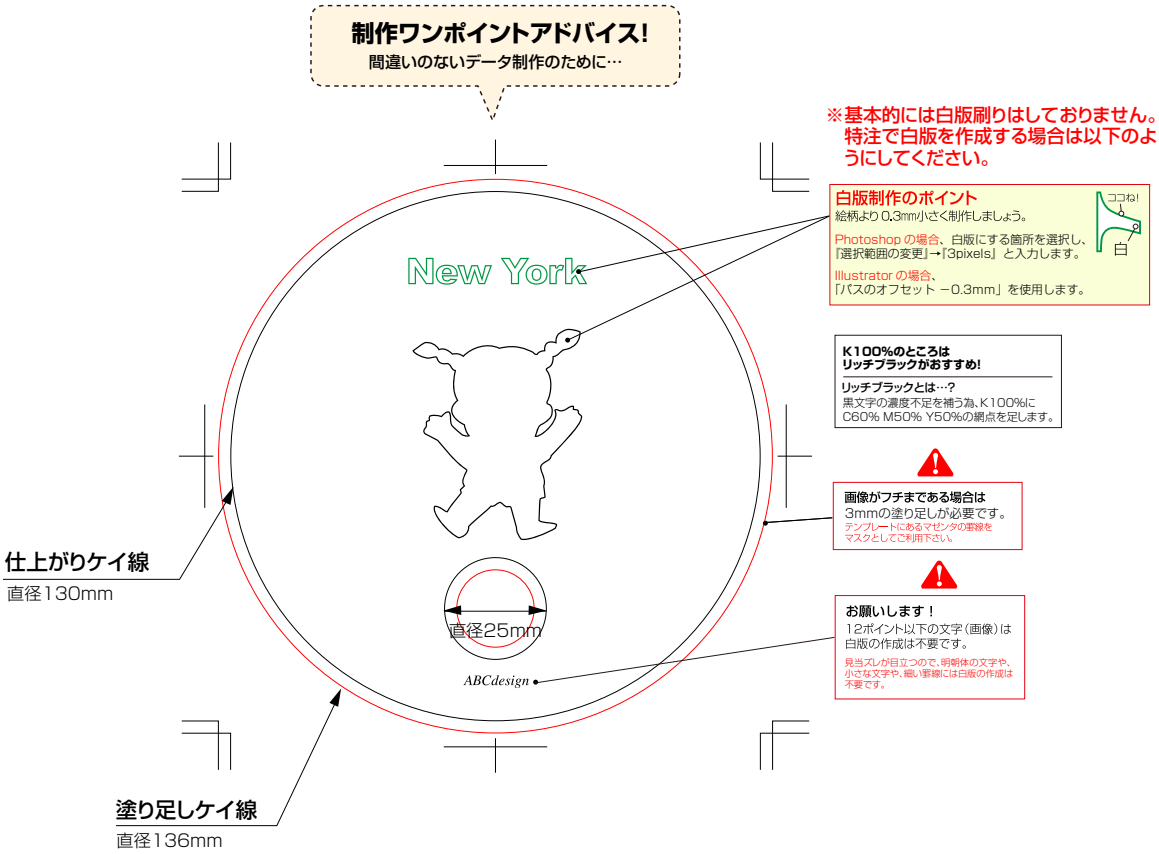
Photoshopの場合
メニューから『選択範囲』→『選択範囲の変更』を選び、縮小量『3pixels』と入力してokをクリックすると簡単に出来ます。※必ず仕上がりサイズの350dpiでこの作業をしてください。

Illustratotの場合
メニューから『パスのオフセット−0.3mm』で簡単にできます。

■注意事項

1）お手持ちのプリンターやディスプレイの色は、データ通りの色とは違いますので、あらかじめご了承頂く様お願いします。
2）最終出力見本JPEGを必ず添付してください。
3）レイヤーは統合しないでください。
4）使用する最終データのみを入れるようにし、不要なデータは削除してください。
5）「ICCプロファイルの設定」はしないでください。
6）その他、ご不明な点などありましたらお気軽にお問合わせ下さい。

クリア工房　TEL:052-361-5445
Mail:info@kuriakobo.com


制作ワンポイントアドバイス!
間違いのないデータ制作のために…
※基本的には白版刷りはしておりません。
特注で白版を作成する場合は以下のようにしてください。
白版制作のポイント
絵柄より0.3mm小さく制作しましょう。
Photoshopの場合、白版にする箇所を選択し、
『選択範囲の変更』→『3pixels』と入力します。
Illustratorの場合、
「パスのオフセット −0.3mm」を使用します。
ココね!
白
K100%のところは
リッチブラックがおすすめ!
リッチブラックとは…?
黒文字の濃度不足を補う為、K100%に
C60% M50% Y50%の網点を足します。
画像がフチまである場合は
3mmの塗り足しが必要です。
テンプレートにあるマゼンタの罫線を
マスクとしてご利用下さい。
お願いします!
12ポイント以下の文字(画像)は
白版の作成は不要です。
見当ズレが目立つので、明朝体の文字や、
小さな文字や、細い罫線には白版の作成は
不要です。
New York
直径25mm
ABCdesign
仕上がりケイ線
直径130mm
塗り足しケイ線
直径136mm

タンブラー　仕上がりサイズ　297×210mm

■テンプレート使用の注意点

1）データ作成の際にはホームページ(http://www.kuriakobo.com/)にあるテンプレートをご使用下さい。
2）タンブラーはコート紙 90kg、PP（ポリプロピレン）300ミクロン厚です。
3）塗り足しがある場合は赤線の303×216mm内で仕上げてください。塗り足しがない場合は実線の297×210mmで仕上げてください
4）イラストはA4全面に入りますが、点線内がタンブラー本体となります。
5）切り取り線は、印刷時に入りますが、実際のミシン目が入っているわけではありません。
切り取り作業は、タンブラーを使用されるお客様にてお願いいたします。
6）ファイルの素材での色校正は通常致しません。必要な場合はお問い合せ下さい。
別途お見積もり致します。

■データ作成の注意点

1）テンプレートのガイドライン（マゼンタの線）範囲内にレイアウトしてください。
2）レイヤーパレットを表示し、『レイアウト』のレイヤーの所を使用し、制作してください。
その他のレイヤーは使用しないのでロックをしてください。
制作上必要であればレイヤーを増やして制作をしてください。
3）配置した画像は、できるだけ『埋め込み』をせず『リンク』で、同じフォルダ内に入れてください。
4）リンク画像の解像度は、仕上がりサイズで350dpiのEPS形式で保存してください。
5）カラーの場合は、プロセス4色（CMYK）でデータを制作してください。
RGBの場合、弊社で変換いたしますが色が変わる場合がありますのでご注意下さい。
6）フォントは全てアウトライン化（Illustrator）またはラスタライズ化（Photoshop）にしてください。
7）1色の場合はK1色、2色の場合はCMYK内の2色（例:C+M）で制作してください。

■白版について

基本的に全面に白を刷ることをおすすめします。全面白刷りだと、タンブラーの中にドリンクを入れた時でも、絵柄が透けずきれいに見えます。
部分的に白版を作成する際は、K1色で、色版と別にするか、レイヤーで分けるかのどちらかで制作し、絵柄より0.3mm小さくなるよう制作してください。

Photoshopの場合
メニューから『選択範囲』→『選択範囲の変更』を選び、縮小量『3pixels』と入力してokをクリックすると簡単に出来ます。※必ず仕上がりサイズの350dpiでこの作業をしてください。

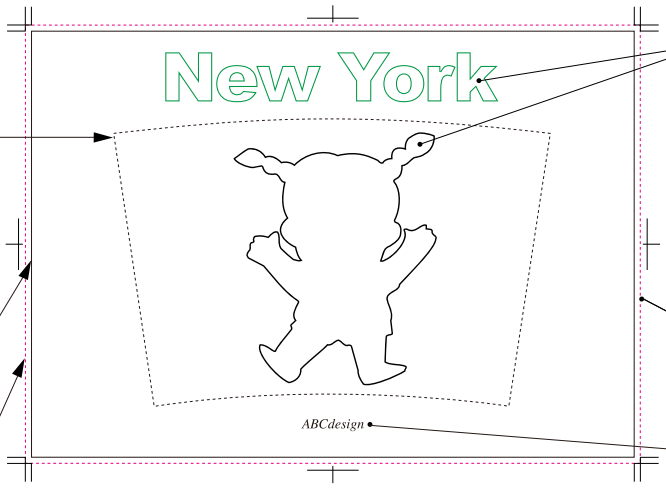
Illustratotの場合
メニューから『パスのオフセットー0.3mm』で簡単にできます。

■注意事項

1）お手持ちのプリンターやディスプレイの色は、データ通りの色とは違いますので、あらかじめご了承頂く様お願いします。
2）最終出力見本JPEGを必ず添付してください。
3）レイヤーは統合しないでください。
4）使用する最終データのみを入れるようにし、不要なデータは削除してください。
5）「ICCプロファイルの設定」はしないでください。
6）その他、ご不明な点などありましたらお気軽にお問合わせ下さい。

クリア工房　TEL:052-361-5445
Mail:info@kuriakobo.com

制作ワンポイントアドバイス!
間違いのないデータ制作のために…



切り取り線
切り取り線は、印刷時に入りますが、実際のミシン目が入っているわけではありません。
切り取り作業は、タンブラーを使用されるお客様にてお願いいたします。

仕上がりケイ線
297×210mm

塗り足しケイ線
303×216mm

白版制作のポイント
絵柄より0.3mm小さく制作しましょう。
Photoshopの場合、白版にする箇所を選択し、『選択範囲の変更』→『3pixels』と入力します。
Illustratorの場合、
「パスのオフセット −0.3mm」を使用します。

K100%のところは
リッチブラックがおすすめ!
リッチブラックとは…?
黒文字の濃度不足を補う為、K100%にC60% M50% Y50%の網点を足します。

画像がフチまである場合は
3mmの塗り足しが必要です。
テンプレートにあるマゼンタの罫線をマスクとしてご利用下さい。

お願いします!
12ポイント以下の文字(画像)は白版の作成は不要です。
見当ズレが目立つので、明朝体の文字や、小さな文字や、細い罫線には白版の作成は不要です。